

平成 30 年度
教育委員会点検・評価報告書
(平成 29 年度事業対象)

平成 30 年 7 月
浦添市教育委員会

はじめに

地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和 31 年法律第 162 号）の一部改正により、平成 20 年度から、教育委員会は毎年その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、議会に提出するとともに、公表しなければならないとされました。

これを受け、本市教育委員会においても平成 20 年度から点検評価を行って、その報告書を作成し、市議会に提出するとともに、本市ホームページ上において公表をいたしました。

平成 30 年度においても同様に点検評価を実施いたします。

本報告書は、平成 29 年度における事業の中から重点施策と位置づける事業について、点検・評価を実施し報告書としてまとめたものであります。

ぜひ、ご一読いただき、本市教育委員会の取組にご理解を賜るとともに、ご意見、ご指導を頂くことができれば幸いに存じます。

平成 30 年 7 月

浦添市教育委員会

教育長
委員
委員
委員
委員

嵩 元 盛 兼
池 田 博 暁
長 田 隆 子
池 間 生 子
胡 宮 なりえ

目 次

I	点検・評価制度の概要	1
	1 経緯	
	2 目的	
	3 学識経験者の知見の活用	
	4 点検・評価の方法	
	*根拠法令	
II	本市教育委員会の点検・評価の方法	2
	1 点検・評価の対象となる事業の考え方	
	2 点検・評価の様式について	
	3 点検・評価書の見方	
	4 学識経験者の知見の活用について	
III	教育委員会点検・評価書（平成 29 年度事業）	
	1 教育委員の活動評価	4
	(1) 概要	
	(2) 名簿	
	(3) 教育委員の活動状況	
	(4) 教育委員の活動自己評価	
	2 教育長への委任事務評価	
	点検評価対象事業一覧	7
	(1) 教育部（No.1～No. 3）	
	(2) 文化部（No.4～No. 7）	
	(3) 指導部（No.8～No.14）	
	資 料	
	1 議案等一覧	(1)
	2 教育委員の活動状況	(4)
	3 教育長の活動状況	(8)

点検・評価を終えて

I 点検・評価制度の概要

1 経緯

平成 18 年 12 月の教育基本法の改正及び平成 19 年 3 月の中央教育審議会の答申等を踏まえ、平成 19 年 6 月に地方教育行政の組織及び運営に関する法律（以下「地教行法」という。）が改正され、平成 20 年 4 月から施行されました。

地教行法改正の趣旨の大きな柱のひとつが「教育委員会の責任体制の明確化」であり、その趣旨に沿って今回の点検評価制度が導入されたものです。

これに伴い、教育委員会はその権限に属する事務について、点検・評価を行うことが義務づけられ、さらにその結果を議会に提出し、公表しなければならないこととされました。

2 目的

教育委員会は、首長から独立した合議制の執行機関であり、学校教育、社会教育、文化、スポーツ等の幅広い教育に関する事務を所掌しておりますが、この所掌する事務が適正かつ効果的に執行されているかどうかについては、自らが事後にチェックすることが重要であると考えられました。

今回の地教行法の改正に伴う点検・評価制度の導入により、効果的な教育行政の推進に資するとともに、その結果を議会に提出し、公表することで市民の皆様への説明責任を果たします。

3 学識経験者の知見の活用

これは、点検・評価の客観性を確保するためのものです。活用の仕方については、評価の方法や結果について教育に関し学識経験を有する者の意見を聴取する機会を設けるなど、各教育委員会の創意工夫により対応することとなります。

4 点検・評価の方法

点検・評価の具体的な方法について、国が基準を定めることはありません。

点検・評価の項目や指標、議会への報告や公表の方法などについては、各教育委員会が実情を踏まえて決定することとなります。

地方教育行政の組織及び運営に関する法律（抄）

（教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等）

第 26 条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第 1 項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第 3 項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

（平成 20 年 4 月 1 日施行）

II 本市教育委員会の点検・評価の方法

1 点検・評価の対象とする事業

教育委員会の点検・評価の対象は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律の規定により「教育委員会自ら管理・執行する事務」と「教育委員会から教育長に委任されている事務」となっております。

教育長への委任事務については、義務的、経常的なものを除き、重点施策と位置づける事業について行うこととし、平成29年度は14の事業を精選し、点検・評価を行いました。

2 点検・評価の様式について

点検・評価の具体的な方法については、国は定めないということは、前述したとおりですので、様式についても各教育委員会で定めることとなります。

「教育委員の活動」については、本市が昨年度より新教育委員会制度へ移行したことに伴い、昨年度までの評価方式を改め、新制度の趣旨に沿って4つの項目について自己評価を行いました。

「教育長への委任事務」については、昨年度の様式とほぼ同様の様式となっており、事業の自己評価に対する有識者の意見を付しております。

3 点検・評価書の見方

(1) 「教育委員の活動」

一年間の教育委員の活動を3段階評価で自己点検しました。

(2) 「教育長への委任事務」

①「事業名」は、原則として予算上の事業名を引用してあります。

②「事業概要」は、各事業の概要を簡潔に記載してあります。

③「内部評価」は、下記の指標に基づき自己評価を行いました。

④「外部評価」は、各分野の有識者の意見を付しております。

※自己評価配点基準

1 必要性・・・教育委員会が実施すべき範囲として				
・適切→3点	・概ね適切→2点	・やや不適切→1点	・不適切→0点	
2 有効性・・・予定された実績、成果を得るのに				
・有効	→3点	・概ね有効	→2点	
・あまり有効でない	→1点	・有効でない	→0点	
3 効率性・・・投入した経費等が原資に見合う				
・実績を出している	→3点	・実績を概ね出している	→2点	
・実績をあまり出せない	→1点	・実績を出せない	→0点	
4 優先度・・・本事業が他に比べて				
・優先度がある	→3点	・概ね優先度がある	→2点	
・あまり優先度がない	→1点	・優先度がない	→0点	
5 総合評価	A→総合点10点以上	B→8～9点	C→6～7点	D→5点以下

4 学識経験者の知見の活用について

この点検評価を開始した平成20年度の最初の有識者会議において有識者の方から各々の専門分野を生かすため、各有識者がそれぞれの専門分野に関係の深い部について意見を述べるのがよいのではという提案があり、以後、同様の手法を採用しております。教育委員会の各部が自己点検・評価したものに対して、意見を述べていただきました。

「点検・評価に関する有識者」名簿 (五十音順・敬称略)

氏 名	専門分野 (主な活動等)	担 当
栗 森 弘 政	文化芸術 (歴史ガイド)	文化部
大 城 喜 江 子	社会教育 (まちづくりうらそえ代表)	教育部
又 吉 繁	学校教育 (元校長)	指導部

浦添市教育行政の「点検・評価に関する有識者」に関する要綱

(設置)

第1条 地方教育行政の組織及び運営に関する法律 (昭和31年法律第162号) 第26条の規定に基づき、教育に関する事務の点検及び評価を行うに当たって教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るため、点検・評価に関する有識者 (以下「有識者」という。) を置く。

(委嘱等)

第2条 有識者は、教育に関し学識経験を有し、教育活動に熱意のある者の中から、教育委員会が委嘱する。

2 有識者の任期は、当該年度における点検・評価に係る業務の終了時までとする。

(業務)

第3条 有識者は、次に掲げる業務を行う。

(1) 教育委員会が実施した点検・評価に関し意見を述べること。

(補則)

第4条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項は教育長が別に定める。

附 則

この要綱は、平成21年1月29日から施行する。

この訓令は、平成27年5月19日から施行する。

Ⅲ 教育委員会点検・評価書

1 教育委員の活動評価

(1) 概要

浦添市教育委員会は教育長と4人の教育委員で組織されています。教育委員は、毎月1回の定例会と必要に応じ、臨時会へ出席し、付議された案件について、審議等を行っています。また、学校や地域行事等への積極的参加や、教育委員会連合会を通して、他市町村教育委員会の情報収集や教育行政に関する諸問題を研究討議し、浦添市の教育行政の発展のために努めています。

(2) 名簿

平成30年3月31日現在

役職名	氏名	任期
教育長	嵩元盛兼	平成29年5月31日～平成32年5月30日
職務代理者	胡宮なりえ	平成26年10月1日～平成30年9月30日
委員	池田博暁	平成27年4月1日～平成31年3月31日
委員	長田隆子	平成28年10月1日～平成32年9月30日
委員	池間生子	平成29年4月20日～平成33年4月19日

(3) 教育委員の活動状況

	内容	件数
1	教育委員会の会議(定例会・臨時会)	18
2	総合教育会議	2
3	教育委員の資質向上(研修会等)	16
4	学校訪問	16
5	各学校行事(儀式・体育行事等)	15
6	各種行事(大会等)	78

(4) 教育委員の活動自己評価について

教育委員会の点検・評価の取り組みとして、前年度まで教育委員としても、「教育委員会の会議」「教育委員会の相互連携や資質の向上」「学校訪問」「学校行事への参加（入園入学・卒園卒業・運動会等）」「各種行事、大会への参加（社会教育、文化・スポーツ等）」「その他の意見」の項目を設け、成果や課題等を箇条書きで評価してきました。

今年度、本市は新教育委員会制度へ完全に移行してから一年が経過したこともあり、前年度までの評価の在り方（項目）に配慮し新制度の趣旨を活かした大幅な見直しを行いました。

見直しの観点としては、従来通り教育の政治的中立性、継続性、安定性の確保を重視しつつ、教育行政における責任体制の明確化、迅速な危機管理体制の構築、市長と教育委員会の連携の強化等「改正地教行法」を基本に踏まえしました。

具体的には、教育委員長と教育長を一本化した新教育長へ改定されたこともあり、新教育長へのチェック機能の強化や会議の透明性及び教育委員会の審議の活性化、地域住民の意向の反映、首長が招集する総合教育会議や教育委員会と協議・調整を尽くし策定する教育大綱等を教育委員個々の評価（個人内評価）対象としました。

そして、教育委員自己評価表として具体的に評価項目や評価基準を設け、評価の際は個人的な価値判断や特定の党派的影響力から中立性を確保することに努め、合議制で行う評価の在り方を意識して別紙のとおり実施しました。

教育委員の活動自己評価表

<評価基準> A：よくできた B：できた C：不十分			
項目	内 容		評価
教育委員会の会議について	1	方針の決定や執行にあたって公正公平性・継続安定性は確保できたか。	A
		○常に公正公平性を心がけ会議に臨んだ。	
	2	議案の決定は十分な時間や資料等を確保しスムーズに審議することができたか。	B
		○議案によっては、事前の情報収集や検討にかかる時間が不十分であった。	
	3	議案の審議にあたって合議制は十分に機能したか。	A
		○各委員の建設的な意見交換の中で合議制が保たれた。	
地域住民の意向の反映について	1	学校訪問を通して、学校教育の現状を把握したり、適切な指導助言が行えたか。	A
		○全小中学校を訪問することで、現状・成果・課題を把握することができた。 各学校の特色ある取り組み（創意・工夫）を評価することができた。	
	2	社会教育行事・各種行事等へは、積極的に参加できたか。	A
		○各種行事に参加することで、本市の市民の生涯学習や文化・スポーツ活動のひろがりに触れることができた。	
	3	外部評価の点検・評価は適切に行われ、スムーズに議会や市民へ報告・公表できたか。	A
		○9月議会への報告及び本市ホームページで公表した。	
教育長について	1	教育長は重要な審議事項や重点課題などの進捗・執行状況などを効果的に報告したか。	B
		○定例の教育委員会会議における報告以外にも教育長への委任事務の事務進捗状況等についての報告がなされることが望ましい。	
	2	会議の透明性のため、原則として、会議の議事録を作成・公表することができたか。	B
		○会議の議事録はきちんと作成できているが、今後は、市ホームページでの公開等、市民へ開かれた積極的な開示が望まれる。	
総合教育会議について	1	会議の運営や協議・調整は適切に実施できたか。	B
		○教育委員が日頃関心をもっている教育課題が議題として取り上げられることが少なかった。	
	2	大綱は意図的計画的に取り組まれているか。	B
		○各部署で、それぞれの事業を実施する際、大綱を意識した取り組みが行われている。	

2 教育長への委回事務評価

点 検 評 価 対 象 事 業 一 覧

No.	H29 年度所属部署	施策	事業名	分野	
1	教育部	生涯学習振興課	学習の成果が活かされる市民協働のまちづくり	社会教育・生涯スポーツ	
2			生きる力をはぐくむ学校教育等の充実		
3		社会体育課	いつでも、どこでもだれでも楽しめる生涯スポーツの推進		
4	文化部	文化課	歴史と文化の薫るまちづくり	歴史・文化	
5		文化課	文化振興事業		
6		市立図書館	誇りと愛着の持てる市民文化の創造		地域資料(浦添・沖縄)活用事業(又吉栄喜文庫開設)
7		浦添市美術館			悠々ロマン漆に出会うまち浦添推進事業
8	指導部	学校教育課	一人ひとりの個性を伸ばす就学前(幼稚園)教育の充実	幼児教育・学校教育	
9		学校教育課	生きる力をはぐくむ学校教育等の充実		未来へ翔たく太陽っ子育成事業
10		学校教育課			学力向上対策事業
11		学校教育課			エコアイランドに向けた人材育成及びキャリア教育事業
12		こども青少年課			課題を抱える児童生徒支援事業
13		教育研究所			こどもが主体的に学習するための学校 ICT 機器整備事業
14		共同調理場			学校給食費補助金交付事業

教育委員会点検・評価書(平成 29 年度実施事業)

No. 1	事業名	社会教育推進事業	担当課	生涯学習振興課
事業概要	生活の向上や自己実現をめざす市民に学習の場を提供し、自発的・主体的な学習活動への支援を行う。また、社会教育関係団体の育成及び活動支援を行うことで、地域社会活動の活性化を促し社会教育の推進を図る。			
内部評価			有識者：大城 喜江子 氏	
区分	評価	総合	説明等	意見
1	必要性	3	成果： ・当課で企画し提供する講座と市民が共通課題解決のために自主企画・運営する応援講座との相互の学習によって地域・家庭教育力の向上を図ることができた。 (1)あなたに伝えたい市民講座 5回開催 <u>延べ人数 289名</u> (2)市民のまなび応援講座 15グループ 学習回数 50回 <u>延べ人数 1,003名</u>	＊あなたに伝えたい市民講座 低学年の保護者から中学生の保護者と、その年齢に必要な課題とされる内容であることは非常に良いと思う。講師の選定も良く、参加した保護者の「講師陣も素晴らしかった」と言う声を聞く機会があった。必要課題に応じた講座の開講は、地域社会の状況、情報の把握に敏感であることが要求されることが考えられるため、担当する職員の資質が大切だと実感する。 ＊市民の学び応援講座 市民の学習（生涯学習）の予算の確保がされていることを素晴らしく思う。市民の学びが、浦添市民として意識向上につながり、市の発展に生かされるであろうと予想される。ただ5回まで開催ができる講座に1回や2回で終了した団体は残念に思う。仲間づくりと交流を図ることで、新たな取り組みが可能となることから、5回講座の組み立ての推進を図る必要があるのではないか。また、20団体の受付予定に対して、14団体の申請であることに周知に問題はなかったのか検証が必要ではないか。 ＊てだこ学園大学院 行政、歴史、自然科学他と多岐にわたる学習内容であるが、てだこ市民大学との繋がりはどのようにになっているのか、気になるところである。大学院1年目は多岐にわたる学習の基礎と考え、2年目には浦添市の課題解決への取り組みができる大学院の在り方が考えられないか。これまでの貴重な経験と学習内容をリンクさせた内容にし、大学院終了後に、地域指導者あるいは支援者名人として認定する等、学びの結果が見える化するのはどうだろうか。個人の生涯学習から、他者を巻き込む生涯教育が可能になるのではないかと期待する。
2	有効性	2	・学びを通じたシニア世代の仲間づくりの場であり、地域社会活動を促しリーダー的人材育成を図ることができた。 (3)浦添市てだこ学園大学院運営委託 講座科目：57（1年次）64（2年次） 卒業生 44名（延 1102名が卒業） ・補助金を交付することで団体活動の充実及び社会教育活動の推進が図られた。 (4)社会教育関係団体活動の支援 浦添市 PTA 連合会 1,245千円 浦添市婦人連合会 1,125千円	
	効率性	3	課題： ・学んだことを家庭や地域に還元する地域貢献活動に繋がるよう努める。 市民のニーズを把握し、効果的な学習機会の提供に努める。	
4	優先度	3	今後の方向性： ・家庭・学校・地域における教育力の向上を目指し、学校教育と社会教育の緊密な連携・協力を図る。 ・各小学校区域に1つ以上の学習グループを目標に事業の周知を図る。また、学んだことを家庭、地域社会で活かすことができる「学びの循環」を目指す。 ・婦人連合会に関しては会員の減少・高齢化が進んでいる。活動状況を広く紹介し、新規会員の募集や団体活動の見直しを含めた指導助言を実施しながら共に考え支援していきたい。	

教育委員会点検・評価書(平成 29 年度実施事業)

No.2	事業名	学校支援地域本部事業	担当課	生涯学習振興課																
事業概要	<p>社会がますます複雑多様化し、子供を取り巻く環境も大きく変化する中で、学校が様々な課題を抱えているとともに、家庭や地域の教育力が低下し、学校に過剰な役割が求められるようになってきている。このような状況の中で、これからの教育は学校だけが役割と責任を負うのではなく、これまで以上に学校・家庭・地域の連携協力のもとに進めていくことが不可欠となっている。</p> <p>学校支援地域本部事業は、学校と地域ボランティアの仲立ちとなる地域コーディネーターを配置し、学校支援を実施するものである。</p>																			
内部評価			有識者：大城 喜江子 氏																	
区分	評価	総合	説明等	意見																
1	必要性	3	<p>成果： 平成 20 年度より実施している本事業は年々実施校を拡大し、平成 25 年度からは市内すべての小中学校において実施している。</p> <p>平成 29 年度は、実人数 1900 名を超える学校支援ボランティアが、各小・中学校において、学習支援・環境整備・部活動指導・登下校安全指導を行っている。この活動は、教師の負担軽減につながり、学校支援ボランティアにとっては、知識や経験を活かす場が広がり、自己実現や生き甲斐づくりとなっている。地域と学校の連携が図られるようになり、子どもたちが多様な知識や経験を持つ地域の大人とふれ合う機会が増え、多様な経験の機会や学習活動、部活動の充実が図られた。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin: 10px 0;"> <thead> <tr> <th></th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施校</td> <td style="text-align: center;">16</td> <td style="text-align: center;">16</td> <td style="text-align: center;">16</td> </tr> <tr> <td>活動数</td> <td style="text-align: center;">3606</td> <td style="text-align: center;">3305</td> <td style="text-align: center;">3202</td> </tr> <tr> <td>ボランティア</td> <td style="text-align: center;">1910</td> <td style="text-align: center;">2137</td> <td style="text-align: center;">1917</td> </tr> </tbody> </table>		H27	H28	H29	実施校	16	16	16	活動数	3606	3305	3202	ボランティア	1910	2137	1917	<p>地域の教育力向上と、学校の教育活動の活性化を考えた事業が、学校支援地域本部事業と認識している。10年続く事業であるが、市の負担が3分の1になった時点で、廃止した市町村も多い。継続して事業化している浦添市の子ども達の教育に力を入れていることに評価したい。学校内外の安全パトロールに関しては、地域の方々の協力が非常に大きく、児童生徒の安全がたもたれている。また読み聞かせ等はPTAの方々も力を入れており、学力向上の一因にもなっていると思われる。</p> <p>年間 1900 名を超えるボランティアの方々、各小中学校での支援協力に関わったことは、教育現場の多忙感を和らげたのではないかと。これまで協力して下さった地域の皆様に敬意を表したい。地域には、様々な得意な技、物づくりであったり、菜園づくりであったり、上手な方々がいらっしゃる。その方々の力をお借りしての活動は、地域人材の活躍の場にもなり、元気な地域になることが考えられる。それは、地域の活性化ばかりでなく、一人ひとりの健康(元気と生き甲斐)にもつながり、長期的に見ると高齢者の医療費の削減になっていくことも考えられる。</p> <p>課題とされている、新たな地域コーディネーターの育成と、ボランティア人材の育成と継続性等であるが、これまであらゆる解決策を取ってきたであろう。10年を期にコーディネーターの処遇等々、根本から改善するための検証をする必要があるのではないか。</p>
	H27	H28		H29																
実施校	16	16		16																
活動数	3606	3305		3202																
ボランティア	1910	2137	1917																	
2	有効性	3	A																	
3	効率性	2	<p>課題： 5年以上継続している地域コーディネーターが多く、後継者の育成と新たな学校支援ボランティア人材育成及び継続的なボランティア活動参加の環境整備が必要である。</p>																	
4	優先度	2	<p>今後の方向性： 次年度以降、地域学校協働活動への進展により、地域から学校への単方向支援から、学校をプラットフォームとした「地域」と「学校」それぞれの課題解決を目指す双方向での支援を実施する仕組みづくりが必要である。</p>																	

教育委員会点検・評価書(平成 29 年度実施事業)

No. 3		事業名	体育施設運営事業	担当課	社会体育課
事業概要		市民スポーツの普及及び健康増進のため、指定管理者を通じて体育施設（浦添運動公園内体育施設・市民テニスコート・中央ゲートボール場・伊奈武瀬球場）及び健康増進施設（温水プールまじゅんらんど）の安心安全な施設運営管理を行う。			
内部評価				有識者：大城 喜江子 氏	
区分	評価	総合	説明等		意見
1	必要性	3	成果： 体育施設全施設の年間利用者数は1,147,003名（前年度比143,976名増）であり、年々増加している。まじゅんらんどの年間利用者数は90,367名（前年度比▲5,409名減）であったが、ここ3年9万人以上の利用が継続されている。両施設ともに安心安全に配慮し適正に管理され、利用者数の安定・増加につながっている。 また、両指定管理者とも多種多様な自主事業を積極的に展開し、市民スポーツの普及および健康増進に寄与することができた。		老朽化が進み、修繕改修等で閉館を余儀なくされたりと、管理運営をする両施設の指定管理者の労をねぎらいたい。体育館、特にプールの維持管理等については、専門業者の運営が必須であろう。市民のニーズに合わせた事業の改善や、資質の向上に努力する指定管理者の取組みと相反しての閉館は、管理者にとって痛いことである。長期的な修繕費の財源確保の問題を考えると、これから考えられる市民プールのあり方として、企業が経営するプールを、市指定プールとして市企業協働参画市民プールを考えていくのはどうだろうか。 生活に根差（密着）したスポーツが、一人ひとりが自分ごととして、健康を考える仕組みとした社会教育の在り方が見えた。個人の楽しみ、仲間の楽しみのスポーツが無理なく継続的に、さらに根付いていくことを期待する。
2	有効性	3			
3	効率性	3			
4	優先度	3			
		A	課題： 両指定管理者は施設のコスト削減に努力しているが、施設は老朽化が進んでおり、利用者の安心安全な施設利用を維持するためには、長期的な修繕・改修計画や財源確保の手法研究などを行う必要がある。		
			今後の方向性： 指定管理者と施設修繕の手法や新たな事業展開等の協議検討を重ね、施設利用者の安心安全の確保を図る。		

教育委員会点検・評価書(平成 29 年度実施事業)

No. 4	事業名	地域資源復元推進事業	担当課	文化課
事業概要	<p>沖縄の歴史的な景観を再生し、沖縄らしい風景づくりを推進することにより、文化・観光資源の振興を図る。そのために、地域に所在する市指定文化財や中頭方西海道の歴史の道のルート整備などを行う。</p>			
内部評価			有識者：栗森 弘政 氏	
区分	評価	総合	説明等	意見
1	必要性	3	<p>成果： 発掘調査の成果に基づき史跡クバサーヌ御嶽の復元整備を実施した。整備に際しては、浦添市文化財調査審議会で審議された通り、遺構の復元やクバの木の植樹、説明板の設置などを実施した。 これによって本市の指定文化財を保全することができ、歴史と文化の薫るまちづくりを推進することができた。</p> <p>課題： 本市の歴史・文化に関する学習の場として活用するとともに、観光部局や歴史ガイド友の会、地域等と連携を図りつつ観光資源としての活用を積極的に推進していく必要がある。</p> <p>今後の方向性： 歴史の道である中頭方西海道ルート上の舗装を実施し、飛び地になっている整備箇所をルートとしてつなげることで、より沖縄らしい風景づくりを推進していく。また、史跡・仲間火ヌ神についても今後の整備に向けた環境整備を実施していく。</p>	<p>クバサーヌ御嶽は琉球王府時代からの拝所と言われている。部分損壊しており修復が待たれていたが、このたび遺構の復元やクバの木の植樹、説明板の設置などが実施された。 村落の守護神を祀る聖域として、旧正月の初拝みやウマチーなどの拝所拝みが年中行事として行われている。 御嶽は、元来、村落を加護する村建ての神、村の人々の遠い祖霊神が祀られており、内奥に「イビ」と呼ばれる最も神聖視されたものがある。神の鎮座、降臨するところと言われている。 周辺の清掃は集落の有志の方が担っているが、その後新たに清掃に加わる奇特な方もおられ、地域の人々にとっていかに大事な場所であるかがよく理解できる。 竣工時には、文化財にクバの木を植樹しようと文化課、自治会、学童クラブの児童らが雨の中植樹祭を実施したのは大変有意義なことである。この子らが親しみと愛着を持って歴史的景観を守ってほしいと願う。 整備された歴史的景観を地域の人々や子ども達の歴史、文化に関する学習の場として活用することは大変重要である。仲間地域には、うらおそい歴史ガイド友の会の活動拠点である浦添グスクようどれ館もあり、連携、協働して学習することは有益と思われる。特に子ども達との散策学習は沖縄の歴史・文化を未来へ繋ぐ大きな役割を果たすと思うので散策行事を定例化することも検討してみても如何であろうか。 また、仲間地区では他の史跡群の整備計画もあり観光資源として位置付けることも大事なことである。観光関連部署との議論を通し、コンセンサスの形成にも取り組んでほしい。</p>
2	有効性	3		
3	効率性	3		
4	優先度	3		

教育委員会点検・評価書(平成 29 年度実施事業)

No.5	事業名	文化振興事業	担当課	文化課	
事業概要	下記の文化振興団体への補助金交付を通し、文化芸術の発展、振興を図る。 (1)浦添市文化芸術振興事業実行委員会 浦添市文化芸術長期計画に基づき、平成 29 年度事業計画を作成。浦添市てだこホールを中心に 8 事業を展開。 (2)文化団体育成 浦添市文化協会、浦添市子ども文化連盟加盟 6 団体の連携を図るとともに、浦添市の文化発展、子どもの社会参画、青少年の健全育成の為の事業を実施。				
	内部評価			有識者：栗森 弘政 氏	
	区分	評価	総合	説明等	意見
	1	必要性	3	成果： (1) 浦添市文化芸術振興事業 ①第 4 回浦添市小中学生音楽コンクール (受験者 個人 110 名、団体 8 組) ②浦添市民音楽祭 (出演者 7 組・来場者 467 名) ③オーケストラで紡ぐ沖縄民話絵本のうちな一ぐち読み聞かせコンサート (来場者 467 名) ④ミュージカル創出事業 「尚寧王」 (参加者 70 名・来場者 1,483 名) ⑤村まわり組踊 (浦西自治会 来場者 90 名) ⑥うちな一ぐちが「ト」と行く ミュージカル「尚寧王」をたずねて (浦添グスク、市内文化財等 参加者 40 名) ⑦日露交歓コンサート 2017 (来場者 780 名) ⑧気軽にクラシックコンサート (屋富祖公民館 79 名 宮城公民館 90 名) (浅野浦公民館 85 名 浦西公民館 114 名) (2) 文化団体育成 ①浦添市文化協会は、自主事業の文化祭、文化講演会の開催や、てだこまつり等への協力等をおし市民へ多様な文化芸術を披露し、文化芸術振興の機運高揚に努めた。 ②浦添市子ども文化連盟の加盟 6 団体は、主催事業として太鼓コンサート、平和劇公演、弦楽器演奏会・合唱団コンサート、ダンスコンテストなどを開催したほか、てだこまつりや市民音楽祭、中央公民館まつりへ出演した。	今回評価に当たり、担当部署、自治会や関係者への聞き取りを行った。 (1) 市文化芸術振興事業 市小中学生音楽コンクールは 4 回目となり着実に定着している。 浦添市民音楽祭や、オーケストラで紡ぐ沖縄民話絵本のうちな一ぐち読み聞かせコンサート、日露交歓コンサートは、好調に推移しており広報活動の成果を評価したい。 (2) 文化団体育成 文化協会、子ども文化連盟など、団体の活躍は、各種イベント推進に貢献していることは容易に窺い知ることができる。各種イベントを市民団体と提携推進することで、運営の円滑化が図られた。行政と市民との連携は、団体育成上必要不可欠であり、大変素晴らしい。 下記について特に意見を述べたい。 [ミュージカル創作事業「尚寧王」]について てだこホールを埋め尽くし観客を感動させた。圧巻であった。公演まで約 6 ヶ月。キャスト公募から長期間の稽古、努力は想像に難くない。なお、尚寧王は、1609 年薩摩藩島津氏の侵入という国難時代の王様、王妃との愛、領民を大切にす国王が見事に演じられ、舞台展開が素晴らしい完成度の高い舞台であった。歴史を紐解く教材の役目をも果たしたのではない。 [気軽にコンサート] 4 自治会の評価共通項は「大変よかった」と大変評価が高い。理由は、日頃自治会活動に興味が少ないと思われる方が多数参加されたことが挙げられる。その波及効果は大きく文化振興に寄与した。 [村まわり組踊：浦西自治会] 組踊は国立劇場でしか鑑賞できないと思っていたが地域で鑑賞できたことは大変素晴らしい。開催自治会の三線・舞踊サークルとのコラボなども高評価の一因であろう。 [うちな一ぐちガイドと行くミュージカル「尚寧王」] ミュージカル「尚寧王」公演終了後のイベントであり、尚寧王の生誕の地、王が眠っている「浦添ようどれ」の散策ガイドをうちな一ぐちで語るという趣向である。 舞台となった浦添グスクのうちな一ぐちによる散策ガイドが先に行われたミュージカルとマッチングし高い評価を受けたとのことで、企画力のすばらしさが滲んだ一幕であった。 事業評価の総括 すべての事業を高く評価し、今後の推進を祈念する。
	2	有効性	2		
3	効率性	2	課題： 市民に対する事業内容等の周知広報活動を更に図る必要と、市民の参加意欲が高まる事業となるよう、工夫・検討を図る必要がある。		
4	優先度	3	今後の方向性： 周知広報活動を更に図り、市民参加意欲が高まる事業内容となるよう、工夫・検討を図っていく。新長期計画に基づき、他のジャンルの事業も実施していく。		

教育委員会点検・評価書(平成 29 年度実施事業)

No. 6		事業名	地域資料(沖縄・浦添)活用事業 (又吉栄喜文庫開設)	担当課	浦添市立図書館
<p>事業概要</p> <p>平成 29 年 9 月 30 日、浦添出身の芥川賞作家・又吉栄喜氏の特別文庫「又吉栄喜文庫」を、開設・公開。氏の作品原稿や収集資料は、氏の文芸活動のみならず、戦後の浦添が歩んできた歴史や、戦後沖縄の文学・思想活動を知りうる貴重なものである。平成 26 年度よりその貴重な資料の寄贈と特別文庫開設についての交渉・準備を重ね、平成 29 年文庫開設に至る。同日、記念冊子『又吉栄喜文庫開設展—すべては浦添からはじまった—』を 200 部発刊、関係者・機関へ配布した。また、又吉栄喜文庫開設記念式典及びトークショーを同日開催。9/12～10/22 写真パネル展開催。</p> <p>寄贈資料は、原稿のコピーや図書、雑誌、写真など約 370 点。</p>					
内部評価				有識者：粟森 弘政 氏	
区分	評価	総合	説明等	意見	
1	必要性	3	<p>成果：</p> <p>特別文庫の設置により、浦添に生まれ育ち、地域に根ざした作品を発表してきた又吉栄喜氏という作家の存在を市内外へ広く知らしめ、文化の創造・発信に寄与している。</p> <p>芥川賞作家である氏の作品の舞台の原風景が「浦添」であることで、地元にと愛着を感じ、更には市外の多くの人々へも魅力を発信している。</p> <p>氏は図書館主催「うらそえYA文学賞」審査委員長を務めている。今後「作家を志す若者たち」に活用してもらい、その創作活動を啓発するきっかけとなると思われる。</p> <p>氏原稿や作品の初出掲載誌(紙)は、今後、作家研究・作品研究において役立つと思われる。また又吉氏の作家の視点や作品の原風景の理解に繋がりを、実際に使われたワープロ等の道具や収集されたモノ資料の寄贈もあり又吉氏の人となりをも感じてもらえる文庫となった。</p> <p>○文庫開設記念トークショー来場者数：71人 ○写真パネル展来場者：のべ1,294人</p>	<p>キーワードは「すべては浦添からはじまった」。</p> <p>これは文庫開設記念冊子の表紙を飾った言葉である。太平洋戦争終焉地沖縄、最も凄惨な戦が繰り広げられた浦添。又吉氏の出自は終戦間もない浦添市仲間集落の幕舎・テント小屋であった。郷里、浦添の生活環境を慈しみ優れた観察眼を生かし日常を脳裏に記憶した。</p> <p>戦後の貧しい時代、復興に全精力を傾注している時代、復帰闘争、経済成長過程、全て出身地浦添で過ごしてきた。そこで培った生き様、その時代時代を彼は何を見て育ったか、何を切り取り記憶し、どんな情景を見たのか。それを紐解くことのできるのがこの又吉栄喜文庫である。</p> <p>又吉氏の作品に触れることができ、多様な示唆が湧き出てくるような場所が浦添市立図書館である。</p> <p>作家を目指す者にとって、細やかな情報を得ることができる絶好の空間だ。</p> <p>文庫開設に携わった職員、関係者の方々の想い、情熱が結実し、又吉氏を納得させ開設に至っている。実にすばらしい。</p> <p>この文庫が多くの人々、市民、作家を志す人々の役に立ち、ここ沖縄から、浦添から、芥川賞作家のような傑出した小説家が誕生することを願ってやまない。</p> <p>また、本文庫で芥川賞作家 又吉栄喜氏に、多くの方が直に触れ、我が浦添から輩出した芥川賞作家を身近に感じ、誇りに感じてほしいと願う。</p> <p>今後5年、10年経っても訪れる人々の期待に添えるように常に鮮度の高い文庫運営を期待する。文庫の個性がさらに光り、夢のある楽しい魅力溢れる文庫にさせていただきたいと願う次第である。</p>	
2	有効性	3	A		
3	効率性	3	<p>課題：</p> <p>今後の又吉栄喜文庫の運営・引継ぎに関する取決めを、整備していく。</p> <p>さらなる活用に向けて、寄贈目録の整備を行う。(資料登録方法など)</p>		
4	優先度	3	<p>今後の方向性：</p> <p>今後も、資料の寄贈を受け、更に充実した文庫を目指す。</p> <p>節目に周年事業を行うことで、更なる発信・周知・活用を促す。</p>		

教育委員会点検・評価書(平成 29 年度実施事業)

No. 7	事業名	悠々ロマン漆とアートに出会うまち 浦添推進事業		担当課	浦添市美術館
事業概要	<p>沖縄振興特別推進交付金を活用した事業。漆芸の美術館としての特徴を活かした企画展開催や常設展の充実を図るとともに、県内外への情報発信や広報宣伝を行った。企画展は国立歴史民俗博物館の巡回展「URUSHI ふしぎ物語一人と漆の 12000 年史」と「漆芸家シリーズ古波鮫唯一展」を開催した。常設展は「技あり！琉球漆器 part 2」、「漆はうごく」、「漆のしるしー時の記憶ー」のテーマで 3 回開催した。</p>				
内部評価				有識者：栗森 弘政 氏	
区分	評価	総合	説明等		意見
1	必要性	3	<p>成果： 漆の特色を打ち出した企画展で国宝や重要文化財をはじめ県内作品を多数展示し、期間中には講演会やワークショップ等も開催した。観覧者からは「貴重な作品を見ることができてよかった」等の声が寄せられた（観覧者 1,293 人）。 「漆芸作家展」は 2 週間で 402 名の来館者があり反響も大変良かった。展覧会後に作家の古波鮫氏から多くの作品寄贈もあった。 常設展は年に 3 回テーマを決めて入れ替えており、テーマにあわせた美術館講座を 6 回、コンサートを 1 回開催した（常設展年間来館者 3,490 人、前年比+184 人）。収蔵品関連では 12 点の作品購入を行った。 また、当館や琉球漆器を知るための体験企画として PR 看板（顔はめパネル）や加飾体験しおり作成キット等を製作した。美術館フェイスブックを立ち上げ、市の文化財広報動画配信や展覧会ポスターチラシの作成、県内外の交通機関へのポスター掲示、雑誌広告掲載などの広報宣伝も行った。</p>		<p>今はスマートフォンに声を発するだけで画像として美術館の説明、経路案内、写真、電話などの情報が得られる時代である。これら情報化社会の恩恵も加わり、漆芸に関心のある方が広域から日本初の漆芸専門美術館として浦添市美術館を訪れる。 漆芸に造詣の深い方々やその他の皆さんの思いに応えるべく、地道に努力している職員の力により実績を築いてきたことは評価に難くない。 国宝や重要文化財はじめ県内作品のを多数展示やテーマに合わせた美術館講座開設、また、「漆芸作家展」などの企画展は、来館者からの反響が良かったようである。 美術館や琉球漆器を知るための体験企画、殊に漆キットのサイコロゲームや加飾体験は、実際に体験してその面白さを体感できるので、遊びながら漆に親しむことができる学習教材として優れたアイテムである。体験学習を通して漆芸製品への理解の着実な底辺拡大につながり効果的である。漆キットは今後も粘り強く継続してほしい。 企画、常設展共取り組みが多彩である。例年になく来館者の数が増えた要因は、県内各種媒体、本土主要都市での PR 活動などの成果である。 企画、常設展期間中の併設イベントにおけるワークショップは、立体感溢れるもので精力的取組みである。展示会や展示物のジャンルを広げ、テーマ別に分類し、幅広く媒体を駆使し PR した結果としての漆芸展であることがわかる。 悠々ロマン漆のアートを日常生活にどのように取り入れるか、それは学芸専門職員の情熱と日々の努力に期待したい。『漆芸作品』の魅力が、年々緩やかに、しかし着実に涵養し、注目が高まり評価が上がることを祈念する。一気呵成に実現するものではない。 「漆芸に興味を！」この理想と願望がある限り、漆専門美術館とし地歩注目度は高まっていくものと信じてやまない。</p>
2	有効性	3	<p>課題： 漆芸美術館の特色を活かした企画展を開催したが、絵画などの一般的な展覧会に比べ来館者は少なく、どうやって関心を持たせるかが課題である。 来館者のアンケート回答が少なく、来館のいきさつや満足度等の情報等を得ることが難しく回答率をあげる工夫も課題である。</p>		
3	効率性	2	<p>今後の方向性： 一般向けの関心の高いジャンルの作品と漆芸をあわせた展覧会を開催し、子供から大人まで幅広い世代の来館者増を目指す。フェイスブックの更なる活用など広報宣伝と美術館ならではの体験事業を実施し、当館の新たな魅力として発信する。製作した漆キットや加飾体験しおりを活用し、漆芸への関心と館満足度を高めたい。</p>		
4	優先度	3			

教育委員会点検・評価書(平成 29 年度実施事業)

No. 8	事業名	幼児教育推進事業	担当課	学校教育課	
事業概要	子どもたちの健やかな成長を目指し、環境や遊びを通して幼児一人ひとりの発達の特性に応じた総合的な教育の拡充を図るため「浦添市幼児教育振興アクションプログラム」に基づき就学前の幼児教育の充実を図るための取組みを推進する。				
内部評価			有識者：又吉 繁 氏		
区分	評価	総合	説明等	意見	
1	必要性	3	成果： (1) 「3, 4 歳児担当者会」「特別支援担当者会」「預かり保育担当者会」「幼稚園中堅教諭研修会」等、それぞれの担当に必要な研修を実施し、教師の指導力や資質向上を図り、子ども達一人ひとりの個性を伸ばす幼児教育の充実に繋げることができた。また、幼小連携から「学力向上推進担当者会」へ参加することにより、幼児期に生活習慣を身につける事への必要性を再確認し、幼児教育と小学校教育の円滑な接続を図ることができた。 (2) 3年保育を2園（浦添幼・牧港幼）で実施し、組織的、長期的かつ計画的に、幼児一人一人の個性に応じた指導を行い、幼児の成長、発達を促すことができた。 (3) 平成29年度は、2園（浦添幼・牧港幼）で給食を実施し、幼児の健康増進や食育を通じた望ましい食習慣の形成を図ることができた。 (4) 教育課程に係る教育時間終了後などに行う教育活動を18時、さらに延長保育を19時まで実施し、家庭との緊密な連携を図り、保護者のニーズに対応した子育て支援をより充実できた。	浦添市の幼児教育は平成15年から5年間の「浦添市幼児教育振興アクションプログラム」を策定し、幼児教育の充実に努めてきた。以後、幼稚園教育要領の改訂や幼稚園をめぐる制度の改革、保育内容の質的向上、量的拡充、子育て支援等の充実が求められるようになった。そのような中で平成28年度からの4年間の「浦添市幼児教育振興アクションプログラム」が策定され幼児教育の方向性が示されたのは大きな成果である。 内部評価の成果は、アクションプログラムの課題に対応した実践内容として着実に質的向上をめざした取組が進められている。幼稚園教諭が職責を自覚し、自らの資質向上を図るとともに園全体で幼児理解を図り、保育の充実に努めているものと理解できる。 浦添市においては共働き世帯が多く、多様な教育ニーズの対応にも応え取組を進めているが、課題や方向性にもあるように給食や教育時間の延長、3年保育等については、関係各課とも十分な連携、協議を図りながら、後退させないように前に進めていく必要がある。 浦添市の幼児教育をより充実させるには、幼稚園の状況を周知するパンフレット「浦添市立幼稚園の子どもたち」や幼稚園入園募集要項、預かり保育、園長保育募集要項等を対象とする幼児だけでなく、未就園児の家庭にも周知させるような工夫が必要ではないだろうか。 「浦添市幼児教育振興アクションプログラム」は年次的にその取組状況と成果、課題を明記し、4年間の幼児教育の質的向上と教育ニーズの充実に資するとともに、次期アクションプログラムへつなげていただきたい。	
は	有効性	3			
3	効率性	2			課題： (1) 給食導入に伴い、教育時間が延長したため、研修体制の充実を図るための工夫が必要。 (2) 幼稚園は保育園と違い、新規入園児が全園児の7割に及ぶこともある。新入園児の個の実態把握をするまでの時間が短いため、職員の任用を早めるなど対応が必要。 (3) 学校給食センターによる給食提供が行われているが、アレルギー対応、長期休暇中の給食提供が行えていない現状なので、外部搬入業者に委託するなど早急に対応する必要がある。 (4) 3年保育の実施と給食の全園実施。
4	優先度	3			今後の方向性： (1) 今後こども園移行に伴い、浦添市の幼児教育の発展に向けて進めているが、「量の拡充」だけではなく「質の向上」を優先に考え、「すべての子どもに質の高い幼児教育を提供する」ことを進めていきたい。そのためには市内の3歳以上の幼児が入園（所）する教育・保育施設で関係課と連携を図りながら共通の“質の高い幼児教育”を行えるようにする必要がある。 (2) 教育課程を中心に、教育課程に係る教育時間の終了後などに行う教育活動の計画等を含めた全体的な計画の作成が必要である。

教育委員会点検・評価書(平成 29 年度実施事業)

No. 9	事業名	未来へ翔たく太陽っ子育成事業	担当課	教育総務課
事業概要	<p>沖縄振興特別推進交付金事業を活用し、浦添市立小中学校在籍し、又は市内に住所を有する児童生徒が、沖縄県を代表して、学校教育の一環その他児童生徒の健全育成を目的とした運動競技及び文化的活動に参加するため、県外及び県内離島に派遣される場合に要する経費の一部に対し、補助金を交付する。</p>			
内部評価			有識者：又吉 繁 氏	
区分	評価	総合	説明等	意見
1	必要性	3	<p>成果： スポーツ・文化活動の全国で活躍できる体制を強化するため、九州大会や全国大会など県外派遣に要する費用の一部を補助し、103件、延510人の児童生徒へ支援を行った。このことによりスポーツ・文化活動の技術向上及び人材育成並びに保護者の負担軽減を図った。</p> <p>課題： 好成績を挙げ県外へ派遣される児童生徒が増加傾向にあることは大変喜ばしいことである。同時に増加傾向が続く場合の予算の確保について検討を要する。</p> <p>今後の方向性： 対象者の掘り起こしのために、小中学校・関係団体・市HPを活用し周知を積極的に行い、更なる事業利用の拡充を図る。</p>	<p>県内の大会を勝ち抜き、県外の大会に出場し、自らの技能や表現を發揮できることは、自信を深めるとともに、社会性の育成、思いやりや感謝の心等の醸成にも資する意義深いものである。</p> <p>また、今後の活動に対する意欲の向上や自己実現を図る面からも貴重な体験であり、その経費の一部を負担する本事業の必要性は高く、児童生徒、保護者支援として有効な事業であることは自他認めるところである。</p> <p>県外大会への出場は部活動に励む児童生徒にとって大きな目標であり、当初の予算規模を超過する場合も考えられるが、担当課においては鋭意予算確保に努めていただきたい。</p> <p>近年、児童生徒が取り組んでいる競技が多様化している中においては、本事業の対象となるかどうかについて十分に精査し、対応しなければならない。しかし、補助金の交付については、公平公正な立場に立ち、児童生徒の発達段階にも考慮しながら必要に応じて交付規程の改正について協議し、事業の趣旨にかなうよう適切な支援に期待するものである。</p>
2	有効性	3		
3	効率性	3		
4	優先度	3		

教育委員会点検・評価書(平成 29 年度実施事業)

No.10	事業名	学力向上対策事業 学力底上げ推進支援事業	担当課	学校教育課
事業概要 市内幼児・児童・生徒の学力向上実現のために以下の事業を行う。 <input type="checkbox"/> 『学力向上推進要項』を作成し、学力向上推進委員会・学力向上推進専門部会を開催する。 <input type="checkbox"/> 『浦添市学力向上推進実践報告書』を作成・配布し、各幼稚園・小中学校、家庭・地域、関係各課・機関における学力向上マネジメントのPDCAサイクルを意識した取組につなげる。 <input type="checkbox"/> 学校教育支援員を配置し、学校の状況に応じた適切な学習支援を行い、学力の向上を図る。 <input type="checkbox"/> 日本語教育支援員を配置し、言語指導及び学習支援を行うことにより学校生活への早期適応を図る。 <input type="checkbox"/> 中学校において、英語検定受験生徒及び漢字検定受験生徒へ検定料の半額補助を行う。				
内部評価			有識者：又吉 繁 氏	
区分	評価	総合	説明等	意見
1	必要性	3	成果： (1) 学力向上推進委員会、専門部会を開催 <input type="checkbox"/> 学校、PTA、地域関係者、教育委員会関係者を対象に、H29～H31の3カ年計画で示された本県教育施策を踏まえて新たに作成した『浦添市学力向上推進要項』3カ年計画における取組の重点「授業改善」「学習を支える力」の育成、教育委員会関係各課・関係機関が取り組む事業等について共通理解を図った。 (2) 『浦添市学力向上推進実践報告書』を作成し、浦添市内全幼小中学校・関係各課へ配布 <input type="checkbox"/> 『浦添市学力向上推進実践報告書』を発行し、各学校や関係課へ配布し、平成29年度の実践を振り返り、その課題から次年度の授業改善に向けた取組計画へつなげることができた。 (3) 中学校における英語検定・漢字検定受験者への受検料の半額補助 英検受験者数： 740人 漢検受験者数： 929人 合計補助金額： 2,214,950円 (4) 学校教育支援員、日本語教育支援員を配置することで、個別支援を必要とする児童・生徒への学習支援、基礎学力の定着につなげることができた。 学校教育支援員 32人 日本語教育支援員 4人 (5) 校内研究を中心とした日常の授業改善と放課後等の補習指導の計画的継続的な取組 <input type="checkbox"/> 本市の全国学力・学習状況調査の平均正答率の結果が小学校においては国語・算数のA・B問題がともに全国平均を上回った。また、中学校においてはその差が確実に縮まることにつながった。	浦添市の学力向上推進は、県の基本方針に沿って、学校、家庭、地域、行政が一体となって取り組んでおり、それぞれの立場で幼児児童生徒の学力向上に寄与している。 成果として英検、漢検の受験者が前年度より増えたことは学習に対する意欲の向上と評価できるが、質的な結果がわかると尚、有効性が高まるのではないだろうか。 平成29年度の学力向上は平成28年の課題を受けて、三つの柱と7つの取組を明確に推進する体制ができている。また、各学校で取り組むべき重点として「授業改善」「学習を支える力」を掲げて、全小中学校で積極的に授業研究が行われていることは児童生徒の学力向上につながっていると思われる。 平成29年度の実績として特筆すべきは、報告書のまとめ方にある。冒頭に現状を分析し、課題の改善に向けた取組の方向性を明記し、各学校に周知を図り、一つの方向に実践している状況がよく理解できる。 特に、授業改善が重点的に取り組まれており、その成果が報告書にまとめられている。 小学校における学力の状況は全国水準に達しているものの中学校では伸び悩んでいる。全職員一丸となって重点事項を徹底して取り組みで成果が上がるよう期待する。
2	有効性	3		
3	効率性	2		
4	優先度	3		
			課題等： (1) 浦添市学力向上推進計画のリーフレットを作成し、浦添市内の幼小中学校の全職員及び保護者、地域の方々へわかりやすく周知するとともに、さらに学校・家庭・地域・行政が協働していく具体的な取組を焦点化し示していく必要がある。 (2) 『浦添市学力向上推進実践報告書』の内容を吟味し、校内研究と学力向上推進が連動した形でのまとめ方の工夫を行い、各中学校区の実践を全ての中学校区で共有し、取組の改善に生かしていく必要がある。 (3) 英語検定・漢字検定の補助活用者数の増。	
			今後の方向性： (1) 「知」「徳」「体」のバランスよい発育を促し学校、家庭、地域、行政が学力向上推進7つの取組を意識した実践を連携、継続していく。 (2) 「学習を支える力」を育む共通実践事項を徹底し、授業実践を積み重ねる全校体制を構築していく。	

教育委員会点検・評価書(平成 29 年度実施事業)

No.11	事業名	エコアイランドに向けた人材育成 及びキャリア教育事業	担当課	学校教育課
事業概要	都市部である浦添市、全小学校（11 校）の 5 年生を対象に、農漁村部で 2 泊 3 日の宿泊体験学習を行う。普段は体験できない諸活動を通して、児童の社会性・協調性、自己存在感・有用感を育み、キャリア教育の一環として、将来の浦添市、エコアイランド沖縄を支えていく人材の育成を図る。			
内部評価			有識者：又吉 繁 氏	
区分	評価	総合	説明等	意見
1	必要性	3	成果： (1) 全児童が民泊体験を行うことができた。 (2) 2 泊 3 日の宿泊体験（農業・漁業体験、民泊体験、PA 体験、自然体験、野外炊飯、テント泊体験等）を通して、責任感、協力し合うこと、自ら考えて行動すること等キャリアの発達を促すことができた。 事業前後で行った意識調査では、5 項目中 4 項目で、80%以上の児童が肯定的に回答している。 全項目で実施前後の結果が上回ったことは、学校生活の中では、体験できない体験活動（農業体験、漁業体験、自然体験、民泊体験）の充実が要因としてあげられる。また、それぞれの体験活動を通して、主体的で協働的な級友との関わり、自分の役割等をこなすことが自己理解、他者理解につながり自己存在感、自己有用感を育むことができたと思われる。 (3) 市内では体験できない農業・漁業体験をとおして、第一次産業について視野を広げることができた。	本事業は、学校を離れ、自然が豊かな場所で様々な体験活動を行い、豊かな人間形成を図る浦添市が誇る教育事業の一つである。 民泊体験や都市地区では体験できない活動を組み込んだプログラムは、児童のキャリア発達に有為な内容となっており事業の必要性、有効性は極めて高い。 児童の事後の感想文からも、励まし合って達成できた喜びやより良い人間関係づくり、農作物に対する意識の変化等々のすばらしい成果があり、今後も継続していただきたい事業である。 実施報告書には、事業の概要や実施内容、事後の成果、特に児童の感想が載せられていて、事業のガイドブックとして効果的である。 事業の実施にあたっては、実施時期や学校の状況等で違うこともあるが、課題には丁寧に対応し改善に努めていただきたい。 また、受け入れ先とは十分な連携を取り、スムーズな運営とよりよい体験活動になるよう期待する。
2	有効性	3		
3	効率性	3		
4	優先度	3		
			課題： (1) 雨天時の対応について、関係者と連携を図る。 (2) 児童の成長をもっとも身近で感じ取ることが出来る保護者の意見を取り入れ、事業効果を検証していく。	
			今後の方向性： 今年度の成果と課題をふまえ、各体験活動内容の更なる充実を図る。 児童対象のキャリア発達の視点をふまえた意識調査（事前・事後）に保護者対象の意識調査を加え、事業効果について結果が見られるよう、実施時期・方法・内容等を検討し改善を図る。	

教育委員会点検・評価書(平成 29 年度実施事業)

No.12	事業名	課題を抱える児童生徒支援事業	担当課	こども青少年課
事業概要	<p>沖縄振興特別推進交付金を活用し、教育相談員、臨床心理相談員、自立支援員、青少年相談員、青少年指導員、教育相談支援員、生徒サポーターを配置することで、情緒的不安を抱えた不登校児童生徒や、あそび非行傾向生徒など課題を抱えた児童に対して支援を行う。</p>			
内部評価			有識者：又吉 繁 氏	
区分	評価	総合	明 等	意 見
1	必要性	3	<p>成果：情緒的不安を抱えた不登校児童生徒のため、教育相談室くくむいにて、個別面談やグループ活動を行い、集団適応能力の向上を図った(平成 29 年度来所相談数 2,225 件、定期相談生 70 人)。あそび非行傾向生徒には、自立支援室ひなたで受け入れを行い、居場所づくりや学校生活・社会生活適応の促進、自立に向けた支援を実施(平成 29 年度支援数 362 件、支援生徒数 26 人)。 各小中学校へ支援員を配置し、相談業務や登校支援を実施。また、市内巡回指導員は、家庭訪問による登校支援や夜間巡回でたまり場の環境浄化を行った。 上記の取り組みを行うことで、不登校児童生徒の登校復帰(平成 29 年度小学校登校復帰率 43%、中学校登校復帰率 63%)及び不登校未然防止等、課題を抱える児童生徒への支援ができた。</p> <p>課題： 教育相談室くくむいへの定期相談件数が年々増加し、業務量が増え対応に苦慮している。平成 30 年度は教育相談支援員(くくむい)の勤務日数を増やすことで対応している。 不登校児は全国・全県的に増加傾向である。社会的にこどもの抱える問題が複雑化かつ多様化する中、各支援員の業務内容や人員について検討が必要である。</p> <p>今後の方向性： 関係機関との連携を今後も図り、不登校児童への支援だけでなく、各小中学校にて課題を抱える児童に対し中長期的な支援を行う。</p>	<p>各学校における不登校児童生徒やあそび非行傾向の児童生徒に対する人的支援は、学校教育への大きな支援となっており、本事業の必要性は極めて高い。 来所相談の件数も前年度より増えており、相談活動の周知と相談体制の充実によるものと推察できる。 あそび非行傾向の自立支援室は、必要性の高い支援であるが、当該児童生徒の状況や学校関係者との十分な連携を図り、学校復帰に努めていただきたい。 不登校児童生徒の改善の状況を評価する場合においては、一般的な指標として登校復帰の数や率で表されるが、個々の児童生徒がどの程度改善されたかは把握できてない。 評価の指標として、不登校児童生徒個々に大幅な改善がみられる、やや改善している、改善の状況が安定しない、改善がみられない等適切な表現で集約して個々の状況を集約する等の質的な評価を数値化することも可能ではないだろうか。 課題にもあるように、価値観の多様化や迅速な情報化社会の中では、児童生徒の抱える課題は多く、相談業務が増えていくことも妥当なことと考える。 しかしながら、子どもや保護者が抱える悩みや不安に対して積極的に対応することも必要なことである。その対応策として、相談のデータをとり、人員の確保や関係機関との連携を図りながら適切な対応に努めてほしい。</p>
2	有効性	3		
3	効率性	3		
4	優先度	3		

教育委員会点検・評価書(平成 29 年度実施事業)

No.13	事業名	こどもが主体的に学習するための の学校 I C T 機器整備事業		担当課	教育研究所
事業概要	浦添市の児童生徒が I C T 機器を活用して主体的に学習するための環境を整備し、児童生徒の情報活用能力の向上に資する。 第 2 期 I C T 機器整備校へ大型提示装置とタブレット端末等の I C T 機器を整備し、I C T 支援員 2 名を機器整備校へ派遣する。				
内部評価				有識者：又吉 繁 氏	
区分	評価	総合	説明等		意見
1	必要性	3	成果： 第 2 期 I C T 機器整備校へ液晶一体型電子黒板と教師用タブレット端末を普通学級数分（仲西小 22 台、浦城小 33 台、神森中 27 台）整備した。 また児童生徒用タブレット端末を各校 42 台配備した。利活用を促進するために I C T 支援員 2 名を業務委託で配置した。 I C T 支援員が個々の先生方へ活用方法及びその効果などの情報を提供することで活用に広がりが見られた。 また、浦添市 I C T エバンジェリストによる公開授業参観を通して、教師のスキルアップを図ることができた。 仲西小学校で「浦添市 I C T 教育実践発表会」を開催し、機器整備校での取り組みを市内外へ広く伝えることができた。		児童生徒の「情報活用能力」は、学習の基盤となる言語能力や問題解決能力等の一つであり、これからの多様化する社会の中で自ら意思決定するための必要な資質能力として学校教育の中で育成する必要がある。 浦添市が推進している学校 I C T 機器整備事業は児童生徒の情報活用能力を育成する事業として、その必要性は極めて高く、事業内容も年次的に充実されており有効で、効率性も高い。 大型提示装置やタブレット端末等の I C T 機器の学校への配置も年々拡充されており、全校配置に努めていただきたい。 また、その活用能力を図る研修についても I C T エバンジェリストや I C T 支援員を活用した授業公開や機器の効果的な活用を図る研修も積極的に行っている。公開授業後の感想でも、授業展開の中で情報機器が効果的に活用していると感想があり、事業が適切に運用されていることがわかる。担当課の事業推進力を高く評価する。 さらに、今回の学習指導要領改訂で要請されているプログラミング教育にも先進的に取り組んでいる。市内全小中学校でプログラミング学習が推進され、児童生徒の情報活用能力の向上に資する教育活動が積極的に取り組まれるよう期待する。
2	有効性	3			
3	効率性	3			
4	優先度	3			
			課題： 市全体でタブレットの活用が広がる中で、1 校あたり児童生徒用タブレット 42 台は十分な台数ではない。 I C T 支援員による教師支援は、単年度だけでは不十分である。		
			今後の方向性： 平成 30 年度で新たに 3 校へ整備を予定している。残り 7 校も平成 31 年度整備完了に向けて計画を進めていく。 I C T 支援員は、過年度機器整備校へも週 1 日は派遣する。		

教育委員会点検・評価書(平成 29 年度実施事業)

No.14	事業名	学校給食費補助金交付事業	担当課	学校給食調理場
事業概要	保護者の経済的負担を軽減し、安心して子育てができる環境の整備を図ることを目的として、浦添市立小中学校に在籍する児童生徒の保護者に対し、所得制限を設け学校給食費を全額補助する。			
内部評価			有識者：又吉 繁 氏	
区分	評価	総合	説明等	意見
1	必要性	3	成果： 浦添市立小中学校に通う児童生徒の保護者 439 人（内訳：児童 338 人、生徒 101 人）に対し、補助金を交付し経済的負担を軽減することができた。	平成 28 年度から実施している本事業が 2 年を経過したが、事業実施に大きな変化がある。平成 28 年は所得制限を設け半額補助となっているが、平成 29 年度は所得制限を設け全額補助となっている。 平成 28 年度は 606 人に半額補助として補助金を交付しているが、平成 29 年度は全額補助として 439 人に補助金を交付している。全額補助として経済的負担の軽減が図られているが、支援の対象者としては 167 人の大幅な減となっている。 福祉部が認定する要保護世帯や教育委員会が認定する準要保護世帯はすでに全額補助になっていることから、本事業はその次の段階の保護者が対象者であると推察できる。 貧困とはいえないまでも補助の対象とするならば、対象者の幅を拡大するほうが支給の趣旨に適するのではないかと考える。 また、支給の基準を年度ごとに変えるのは適切ではない。支給の期間も危惧される状況で、なおさら支給の方法について十分に検討し、市民の理解が得られるようにする必要がある。
2	有効性	2		
3	効率性	2		
4	優先度	2		
			課題： 補助金財源の 4 分の 3 は、「沖縄県子どもの貧困対策推進交付金」を充てているが、平成 33 年度をもって終了となる。平成 34 年度以降の財源確保が課題である。	
			今後の方向性： 子育て世代が抱えている経済的負担を軽減し、安心して子育てができる環境整備は極めて重要である。事業継続に向け調査研究を重ね取り組む。	

資 料

(1) 教育委員会会議における議案等一覧

開催回数 18回 (定例会11回・臨時会7回)

議案件名一覧 (議案58件・報告6件・指名2件)

議案番号	定例会 臨時会	委員会開催日 (議決年月日)	議 案 名
第1号	定-1	H29. 4. 14	平成29年度浦添市教育委員会推進事業の策定について
報告第1号	定-1	H29. 4. 14	休職処分の報告について
第2号	定-2	H29. 5. 12	平成29年度浦添市教育委員会推進事業の変更について
第3号	定-2	H29. 5. 12	第181回浦添市議会定例会に提出する議案を作成するための意見の申し出について
第4号	定-2	H29. 5. 12	浦添市立図書館協議会規則の一部を改正する規則について
第5号	定-2	H29. 5. 12	浦添市就学援助規則の一部を改正する規則について
第6号	定-2	H29. 5. 12	県費負担教職員の懲戒処分の内申について
第7号	定-2	H29. 5. 12	県費負担教職員の懲戒処分の内申について
指名	定-3	H29. 6. 2	教育長職務代理者の指名について
報告第2号	定-3	H29. 6. 2	専決処分の報告について
第8号	臨-1	H29. 6. 2	平成29年度教科用図書那覇採択地区協議会委員(選定委員)の委嘱又は任命について
第9号	臨-1	H29. 6. 2	平成30年度使用小学校教科用図書の調査研究採択について
第10号	定-4	H29. 7. 7	浦添市教育情報化推進計画(平成29年度～平成33年度)の策定について
報告第3号	定-4	H29. 7. 7	平成29年度教育委員会点検・評価報告について
第11号	定-4	H29. 7. 7	浦添市情報公開及び個人情報保護審査会への諮問について
第12号	臨-2	H29. 7. 20	浦添市教育情報化推進計画(平成29年度～平成33年度)の策定について
第13号	臨-2	H29. 7. 20	平成30年度使用小学校・中学校の特別支援学級で使用する教科用図書の採択について
第14号	臨-2	H29. 7. 20	平成30年度使用小学校教科用図書の採択について
第15号	臨-2	H29. 7. 20	平成30年度使用中学校教科用図書の採択について
第16号	臨-2	H29. 7. 20	平成30年度使用小学校教科用図書(特別の教科 道徳)を採択することについて
第17号	定-5	H29. 8. 4	第182回浦添市議会定例会に提出する議案を作成するための意見の申し出について
第18号	定-5	H29. 8. 4	浦添市立小学校及び中学校の通学区域に関する規則の一部改正について
第19号	定-5	H29. 8. 4	浦添市立学校県費負担教職員の退職について
報告第4号	定-6	H29. 9. 1	専決処分について

議案番号	定例会 臨時会	委員会開催日 (議決年月日)	議 案 名
第20号	定-6	H29. 9. 1	浦添市職員ストレスチェック実施規程の一部改正について
第21号	臨-3	H29. 10. 13	県費負担教職員の懲戒処分の内申について
第22号	定-7	H29. 11. 10	第183回浦添市議会定例会に提出する議案を作成するための意見の申し出について
第23号	定-7	H29. 11. 10	公文書一部公開決定処分に対する審査請求（平成29年5月24日提起）にかかる裁決について
第24号	定-7	H29. 11. 10	県費負担教職員の懲戒処分の内申について
第25号	定-7	H29. 11. 10	県費負担教職員の懲戒処分の内申について懲戒処分にかかる解雇予告除外認定申請について
第26号	定-8	H29. 11. 28	浦添市社会教育指導員設置に関する規則の一部を改正する条例
第27号	定-8	H29. 11. 28	浦添市就学援助規則の一部を改正する規則について
第28号	定-8	H29. 11. 28	浦添市就業意識向上支援事業補助金交付規程の制定について
第29号	定-8	H29. 11. 28	平成29年度公立学校管理職途中人事の発令について
第30号	定-9	H30. 1. 4	浦添市教育委員会の組織、事務分掌等に関する規則の一部を改正する規則について
第31号	定-10	H30. 2. 9	第184回浦添市議会定例会に提出する議案を作成するための意見の申し出について
第32号	定-10	H30. 2. 9	浦添市立中央民館審議会規則の一部を改正する規則
第33号	定-10	H30. 2. 9	浦添市立視聴覚ライブラリー設置条例を廃止する等の条例の施行に伴う関係規則の整理に関する規則について
第34号	定-10	H30. 2. 9	浦添市教育委員会事務決裁規程及び浦添市立図書館の館長の勤務条件等に関する規程の一部を改正する訓令について
報告第 5号	定-10	H30. 2. 9	平成29年度浦添市教育委員会表彰の被表彰者の決定について
第35号	臨-4	H30. 2. 20	平成30年度公立学校管理職員等の人事異動発令について
第36号	臨-4	H30. 2. 20	指導主事の派遣に関する内申について
第37号	臨-5	H30. 2. 26	平成30年度浦添市立幼稚園園長の任免について
第38号	臨-5	H30. 2. 26	平成30年度浦添市立幼稚園教諭の人事異動について
第39号	臨-5	H30. 2. 26	平成30年度公立学校教職員等の人事異動発令について
第40号	定-11	H30. 3. 13	史跡浦添城跡整備委員会規則の一部改正について
第41号	定-11	H30. 3. 13	浦添市立学校給食調理場設置条例の施行及び給食の実施に関する規則の制定について
第42号	定-11	H30. 3. 13	浦添市立学校給食調理場運営に関する要綱の一部改正について
第43号	定-11	H30. 3. 13	教育機関の長の任命について
第44号	定-11	H30. 3. 13	臨時代理したことを報告し、承認を求めることについて

議案番号	定例会 臨時会	委員会開催日 (議決年月日)	議 案 名
第45号	定-11	H30. 3. 13	臨時代理したことを報告し、承認を求めることについて
第46号	臨-6	H30. 3. 15	教育委員会の人事について
第47号	臨-7	H30. 3. 30	浦添市教育委員会の組織再編に伴う関係教育委員会規則の整理に関する規則について
第48号	臨-7	H30. 3. 30	浦添市教育委員会の組織再編に伴う関係規程の整理に関する訓令について
第49号	臨-7	H30. 3. 30	浦添市まちづくり生涯学習推進本部設置規程の一部を改正する訓令について
第50号	臨-7	H30. 3. 30	浦添市立学校通学区域等審議会規則の全部改正について
第51号	臨-7	H30. 3. 30	浦添市教育委員会教育相談員等設置規程の一部改正について
第52号	臨-7	H30. 3. 30	浦添市立学校管理規則の一部を改正する規則について
第53号	臨-7	H30. 3. 30	浦添市学校教育臨床心理相談員設置規程の一部を改正する訓令について
第54号	臨-7	H30. 3. 30	浦添市特別支援教育コーディネーター設置規程の一部を改正する訓令について
第55号	臨-7	H30. 3. 30	浦添市学校給食費補助金交付規程の制定について
第56号	臨-7	H30. 3. 30	平成30年度浦添市教育委員会推進事業の策定について
第57号	臨-7	H30. 3. 30	教育委員会職員の人事について（退職）
報告第 6号	臨-7	H30. 3. 30	第四次浦添市まちづくり生涯学習推進基本計画の策定について
第58号	臨-7	H30. 3. 30	浦添市文化芸術振興事業長期計画の策定について
指名	臨-7	H30. 3. 30	教育長職務代理者の指名について

(2) 教育委員 の活動状況

(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

日付	活動内容
04/03 (月)	平成29年度定期人事異動辞令交付式
04/07 (金)	県立陽明高等支援学校開校式・第1回入学式及び県立陽明高等学校第39回入学式(委員長出席)
04/10 (月)	浦添市立小学校・中学校 入学式
04/11 (火)	浦添市立幼稚園 入園式
04/13 (木)	平成29年度 第1回校長連絡協議会
04/14 (金)	第1回 教育委員会定例会
04/16 (日)	浦添ライオンズクラブ結成40周年記念事業「チャリティー青少年文化・芸能祭」(委員長)
04/17 (月)	平成29年度 沖縄県市町村教育委員会連合会 第1回 理事会(委員長)
04/20 (木)	教育委員(池間 生子氏) 辞令交付式
04/21 (金)	浦添市てだこ市民大学 第9期生 入学式
04/28 (金)	平成29年度 浦添市青少年健全育成市民会議 第31回 定期総会
05/09 (火)	平成29年度 那覇地区市町村教育委員会協議会総会(場所:豊見城市立中央公民館)
05/10 (水)	平成29年度 沖縄県市町村連合会 定期総会及び研修会
05/12 (金)	第2回 教育委員会定例会
05/16 (火)	教育委員勉強会「認定こども園移行について」
05/19 (金)	平成29年度 第30回てだこ学園大学院入学式及び祝賀懇談会
05/19 (金)	平成29年度 浦添市PTA連合会定期総会
05/24 (水)	平成29年度 浦添市万引き防止対策会議
05/26 (金)	教育委員勉強会「認定こども園移行について」
05/29 (月)	平成29年度 浦添市育英会評議委員会
05/31 (水)	教育長(嵩元 盛兼氏) 辞令交付式
06/01 (木)	教育長・教育委員との意見交換
06/02 (金)	第3回 教育委員会定例会
	第1回 総合教育会議(協議調整事項:浦添市立幼稚園・保育園の今後の在り方について)
	第1回 教育委員会臨時会
06/12 (月)	6.12愛の声かけ一斉早朝コール作戦
06/19 (月)	映画「ハクソー・リッジ」から考える前田高地の戦い～先行上映勉強会～
06/22 (木)	教育長・教育委員との意見交換
06/28 (水)	教育長・教育委員との意見交換
06/29 (木)	教育長・教育委員との意見交換
07/02 (日)	第37回 浦添市内小中学生水泳大会
07/03 (月)	第31回「浦添市少年の主張大会」
07/07 (金)	第4回 教育委員会定例会
07/13 (木)	教育委員勉強会「認定こども園基本方針(案)について」
07/16 (日)	第2回 浦添市小学校区大綱ドッチビー大会
07/20 (木)	第2回 教育委員会臨時会

日付	活動内容
07/21 (金)	第2回 総合教育会議 協議調整事項「浦添市立幼稚園の認定こども園移行に関する基本方針(案)」の承認について
	第40回浦添てだこまつり前夜祭
07/22 (土)	第40回浦添てだこまつり開会式
07/27 (木)	第18回教育文化講演会
08/04 (金)	第5回 教育委員会定例会
08/07 (月)	
08/08 (火)	平成29年度浦添市・中国泉州市小中学生交流事業
08/09 (水)	
08/10 (木)	沖縄県市町村教育委員会連合会 第2回 理事会
08/12 (土)	放送大学沖縄学習センター主催「学び」のシンポジウム 「子どもは、おきなわの宝だ」
08/20 (日)	平成29年度浦添ゆいゆいキッズシアター ミュージカル「Peacefull～君とつなげる虹色～」
08/22 (火)	教育委員・教育長との勉強会
08/29 (火)	浦添小学校屋内運動場改築工事 安全祈願祭
	教科用図書採択について(勉強会)
09/01 (金)	第6回 教育委員会定例会
09/02 (土)	第13回浦添市スポーツ少年団交流祭
	第11回浦添市語やびらしまくとぅば大会
09/09 (土)	浦添ジュニアスーパー陸上2017
09/15 (金)	平成29年度 国立歴史民俗博物館企画展「URUSHIふしぎ物語-人と漆の12000年史」開会式
09/17 (日)	平成29年度 仲西小学校・仲西幼稚園 運動会
09/20 (水)	学校訪問 事前打ち合わせ
09/26 (火)	お話ワーク絵本作家SAVAのお話を作るコツ
09/30 (土)	又吉栄喜文庫開設記念式典
10/02 (月)	エコアイランド視察(沢岬小学校)
10/03 (火)	学校訪問(浦城小学校)
	平成29年度 第46期長期教育研究員「入所式」
10/05 (木)	学校訪問(仲西小学校)
10/06 (金)	勉強会「認定こども園について」「道徳教育について」
	平成29年度「青少年を健やかに育てる浦添市民総決起大会」(青少年の深夜はいかい防止県民一斉行動)
10/10 (火)	学校訪問(仲西中学校)
10/11 (水)	学校訪問(港川小学校)
10/13 (金)	第3回 教育委員会臨時会
10/15 (日)	神森中学校運動会
10/16 (月)	第69回沖縄県民体育大会浦添市代表選手結団式
10/18 (水)	平成29年度沖縄県市町村教育委員会研修会(場所:パレット久茂地市民劇場)
10/19 (木)	学校訪問(浦添中学校)
10/21 (土)	第31回 仲西中学校吹奏楽部定期演奏会
10/23 (月)	学校訪問(神森中学校)

日付	活動内容
10/24 (火)	学校訪問(港川中学校)
10/25 (水)	学校訪問(前田小学校)
10/26 (木)	学校訪問(牧港小学校)
	教育委員勉強会「幼児教育について他」
10/29 (日)	浦城小学校運動会
10/31 (火)	学校訪問(浦西中学校)
11/01 (水)	学校訪問(内間小学校)
11/03 (金)	沢岬小学校運動会
	まなびフェスタ浦添2017～秋～開会式
	2017うらそえYA文芸賞表彰式・平成29年度浦添市立図書館読書講演会
	平成29年度浦添市中学生海外短期留学生派遣事業報告会
11/05 (日)	宮城幼・小学校・浦添幼・小学校・内間幼・小学校・神森幼・小学校 運動会
11/07 (火)	第42回浦添市小中学校童話・お話・意見発表大会
11/08 (水)	学校訪問(浦添小学校)
	平成29年度沖縄県文化功労者表彰式
11/09 (木)	第58回沖縄県小中学校長研究大会那覇大会開会式
	教育懇談会
11/10 (金)	第7回 教育委員会定例会
	第58回沖縄県小中学校長研究大会那覇大会閉会式
11/13 (月)	学校訪問(宮城小学校)
11/14 (火)	学校訪問(当山小学校)
11/15 (水)	学校訪問(沢岬小学校)
11/16 (木)	平成29年度市町村教育委員会研究協議会(全体会)(場所:てだこホール大ホール)
11/17 (金)	平成29年度市町村教育委員会研究協議会(分化会)(場所:沖縄県庁 他)
	夜間街頭指導(港川小学校)
11/18 (土)	港川小学校新校舎落成記念式典
11/21 (火)	平成28・29年度 文部科学省道徳教育の抜本的改善・充実にかかる支援事業 研究発表大会(牧港小学校)
11/22 (水)	学校訪問(神森小学校)
11/25 (土)	浦添市文化協会 第36回文化祭 オープニングセレモニー
11/28 (火)	第8回 教育委員会定例会
12/02 (土)	第32回中央公民館まつり
	第64回那覇・浦添地区小学校音楽発表会
12/17 (日)	平成29年度第14回浦添市御万人すりていクリーン・グリーン・グレイシャス(CGG)運動
12/19 (火)	幼稚園教育について学校教育課との学習会
12/20 (水)	教育研究所30周年「所歌」についての調整
12/26 (火)	勉強会「組織再編について」
	市長・教育長・教育委員の意見交換会
01/04 (木)	第9回 教育委員会定例会
01/05 (金)	平成30年浦添市消防出初式

日付	活動内容
01/05 (金)	2018浦添市新年祝賀会
	平成30年(一社)浦添市スポーツ協会新年会
01/07 (日)	平成30年浦添市成人式
01/12 (金)	沖縄県市町村教育委員会連合会 第3回 理事会 (場所: 那覇市役所10階会議室)
01/20 (土)	夜間街頭指導(神森中学校)
01/21 (日)	浦添市立浦添中学校創立70周年記念式典・祝賀会
01/25 (木)	全国学校給食週間における市内小学校での給食会 (港川小学校・沢岬小学校)
01/26 (金)	浦添市グッジョブ連携協議会 第2回グローバル育成事業報告会
	浦添市てだこ学園大学院意見発表会
01/28 (日)	第36回浦添市子ども会まつり
	沖縄県青少年育成県民運動50周年記念式典
01/29 (月)	平成29年度浦添市ICT教育研究実践発表会
01/31 (水)	平成29年度市町村教育委員会委員・教育長研修会(場所: 沖縄県庁 4階講堂)
02/01 (木)	第38回浦添市学校保健研究大会
02/08 (木)	議案勉強会「平成30年度教育予算 他」
02/09 (金)	第10回 教育委員会定例会
02/15 (木)	教育委員勉強会
02/17 (土)	第36回 浦添市PTA研究大会・合同祝賀会
02/18 (日)	平成29年度浦添市教育委員会表彰式
	浦添市立前田幼稚園・小学校創立30周年記念式典
	浦添市立仲西中学校創立70周年記念式典
02/20 (火)	第4回 教育委員会臨時会
	学童クラブ・放課後教室利用について(福祉部より事業説明)
02/23 (金)	平成29年度第41回浦添市社会教育研究大会
02/24 (土)	てだこ市民大学 8期生卒業研究発表会
	浦添市民音楽祭2018
	平成29年度浦添市体育功労賞等表彰式及びスポーツ愛好者懇親会
02/26 (月)	第5回 教育委員会臨時会
	教育委員勉強会「幼児教育について」
03/09 (金)	浦添市てだこ学園大学院第29回卒業式
03/10 (土)	浦添市立中学校 卒業式
	第8回 浦添市てだこ市民大学卒業式
	浦添市てだこ市民大学卒業式後の懇親会
03/13 (火)	第11回 教育委員会定例会
03/15 (木)	第6回 教育委員会臨時会
03/16 (金)	浦添市立幼稚園修了式
03/20 (火)	浦添市立小学校卒業式
03/23 (金)	平成29年度 第46期教育研究員等研究成果報告会及び修了式
03/29 (木)	教育委員勉強会「臨時会議案研究」
03/30 (金)	第7回 教育委員会臨時会

(3) 教育長 の活動状況

(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

日付	活動内容
04/02 (日)	第69回「沖展」セレモニー
04/03 (月)	平成29年度定期人事異動辞令交付式
	拡大庁議 臨時庁議
04/04 (火)	平成29年度 前期・離島・1年長期研修入所式
	平成29年度第1回浦添市初任者研修会
04/05 (水)	臨時庁議
	平成29年春の全国交通安全運動出発式
	暴力団壊滅神森中学校区連絡協議会平成29年度定期総会
04/08 (土)	浦添市ママさんバレーボール連盟 定期総会
04/10 (月)	政策会議
	鏡が丘特別支援学校入学式(小中学部)
	フランス大使来沖
	大平特別支援学校入学式
	仲西小学校入学式
	鏡が丘特別支援学校入学式(高等部)
仲西中学校入学式	
04/11 (火)	浦城幼稚園入園式
	来客(議長・副議長あいさつ)
04/13 (木)	全国都市教育長協議会常任理事会・理事会
04/14 (金)	平成29年度第1回不登校等児童生徒対策推進委員会
	第1回 教育委員会定例会
04/16 (日)	史跡安波茶樋川復元落成式
04/17 (月)	庁議
	浦添市てだこ学園大学院新役員来訪
	市町村教育委員会連合会第1回理事会
04/20 (木)	教育委員辞令交付式
	浦添市温水プールまじゅんらんど指定管理者共同企業体関係者来訪
	来客(「防災探検隊の募集」について)
	平成29年度「浦添市婦人連合会」「浦添市交通安全母の会」定期総会 平成29年度中部南保護区保護司会浦添支部定期総会
04/21 (金)	来客(関係官庁人事異動によるあいさつ)
	てだこ市民大学第9期生入学式
	浦添市立中央公民館利用者団体連絡協議会総会
04/22 (土)	第22回 浦添市内中学校親善野球大会
	宜野湾市立博物館常設展示リニューアル式典
04/24 (月)	政策会議
04/25 (火)	第40回(平成29年度)浦添てだこまつり実行委員会
	平成29年度浦添市民生委員児童委員連絡協議会定期総会
	第35回浦添市民憲章推進協議会
04/26 (水)	教育委員勉強会

日付	活動内容
04/27 (木)	浦添市文化芸術振興事業協議会
04/28 (金)	平成29年度浦添市青少年健全育成市民会議第31回定期総会
04/30 (日)	平成29年度浦添市青年連合会定期総会
05/01 (月)	臨時庁議
05/02 (火)	来客 (平成29年度那覇地区校長会あいさつ)
05/08 (月)	政策会議
	浦添市行政改革推進本部会議
05/09 (火)	平成29年度那覇地区市町村教育委員会協議会総会
	沖縄県市町村教育委員会連合会定期総会
05/10 (水)	
05/11 (木)	業務運営会議
	来客 (表敬訪問)
05/12 (金)	第2回 教育委員会定例会
	浦添市育英会理事会
	浦添市てだこホール館長来訪
	ちゅらさん運動イメージソング 学校配布用CD贈呈式
05/16 (火)	庁議
	浦添市文化芸術振興事業についての答申
	平成29年度「民生委員・児童委員の日」活動強化週間出発式
05/17 (水)	
05/18 (木)	全国都市教育長協議会(県外出張)
05/19 (金)	平成29年度沖縄県公立幼稚園・こども園会 沖縄県公立幼稚園長・こども園長定期総会
	平成29年度浦添市PTA連合会定期総会
05/20 (土)	第68回 沖縄県植樹祭
	浦添市文化協会第36回定期総会懇親会
05/21 (日)	全国ソフトバレーボールフェスティバル沖縄県予選大会開会式
	第37回浦添市子連定期総会および表彰式、表彰祝賀会
05/22 (月)	第17回うらそえツデーマーチてだこウォーク総会
	評価者面談
05/23 (火)	評価者面談
	平成29年度浦添市学力向上推進委員会委員委嘱状交付式及び第1回学力向上推進委員会
05/24 (水)	評価者面談
05/25 (木)	第51回浦添市老人クラブ大会
05/26 (金)	教育委員勉強会
	平成29年度浦添地区少年補導員協議会定例表彰式
05/29 (月)	臨時庁議
05/31 (水)	辞令交付式
	浦添市議会議長・副議長あいさつ
	臨時業務運営会議
	表敬訪問
06/01 (木)	事務調整
	教育委員との意見交換

日付	活動内容
06/01 (木)	第38回 浦添市学校保健会定期総会及び研修会
06/02 (金)	第3回 教育委員会定例会
	第1回 総合教育会議
	第1回 教育委員会臨時会
	沖縄県公立文教施設整備期成会第49回理事会及び第46回定期総会
06/05 (月)	来客 (株式会社リウコム)
	来客 (琉球大学附属中学校の現状報告と意見交換)
	仲西幼稚園視察
06/06 (火)	業務運営会議
	事務調整
	平成29年度教科用図書那覇採択協議会
06/07 (水)	育英会寄付金贈呈式
	来客 (放送大学学習センター 蔵根美智子先生来訪)
06/08 (木)	第181回浦添市議会定例会
	あいさつ訪問
	国立劇場おきなわ又吉常務理事他来訪 あいさつと市内小中学校へ公演普及依頼
	仲西幼稚園保護者・地域説明会
06/09 (金)	事務調整
	WBC世界フライ級チャンピオン比嘉大吾選手 祝賀セレモニー
	比嘉大吾沖縄後援会主催 WBC世界フライ級チャンピオン比嘉大吾 祝賀会
06/12 (月)	6.12愛の声かけ一斉早朝コール作戦
	事務調整
	来客 (「世界遺産登録に向けての要望懇談会」について事務調整)
	来客 (牧港小・浦城小の県大会報告と九州派遣について)
06/13 (火)	臨時庁議
	学校視察
	琉球コラソン関係者来訪
06/14 (水)	
06/15 (木)	
06/16 (金)	第181回浦添市議会定例会(一般質問)
06/19 (月)	
06/20 (火)	映画「ハクソー・リッジ」から考える前田高地の戦い～先行上映勉強会～
	第181回浦添市議会6月定例会(一般質問)
06/21 (水)	意見交換会
	第181回浦添市議会定例会(本会議)
06/22 (木)	意見交換(胡宮委員)
	浦添市育英会および市立図書館への寄付金贈呈
	意見交換(長田委員)
06/25 (日)	第29回 沖縄県知事杯争奪ボウリング大会
	港川小学校運動会
06/26 (月)	意見交換(池間委員)
	来客
	浦添市ライオンズクラブ役員来訪 那覇地区退職校長会役員来訪

日付	活動内容
06/26 (月)	特別支援教育研究会来訪
	浦添市社会教育委員 委嘱状交付
06/27 (火)	第181回浦添市議会定例会(本会議)
	時事通信社インタビュー
	浦添商工会議所第53回通常議員総会後の懇親会
06/28 (水)	寄附者への実績報告と挨拶
	事務調整
	意見交換(池田委員)
	来客
	放送大学沖縄学習センター所長等との情報交換会
06/29 (木)	来客(公演の案内)
	来客(浦添市民会議会長来訪)
	事務調整
	来客(浦添八景について)
	平成29年度学力向上推進専門部会
06/30 (金)	ICT機器を活用した公開授業
	来客
	浦添市福祉教育推進事業活動助成金交付式、社会福祉及びボランティア団体活動助成金交付式
	沖教組からの決議文收受
07/03 (月)	政策会議
	平成29年度 第1回情報化推進委員会
	第31回「浦添市少年の主張大会」
07/04 (火)	第67回社会を明るくする運動総理大臣メッセージ等伝達式
	来客(てだこホール指定管理者代表来訪)
	来客(民生委員来訪)
	事務説明
	来客(東アジア交流協会 理事長来訪)
07/05 (水)	表敬・要請訪問
	公民館運営会議
07/06 (木)	第2回校長連絡協議会
	浦添市文化協会会長来訪
	平成29年度浦添市PTA連合会役員来訪
	平成29年度浦添市中学生海外短期留学生派遣事業結団式 一般社団法人浦添市医師会設立25周年記念式典・祝賀会
07/07 (金)	第4回 教育委員会定例会
	屋富祖地区学習等共用施設 落成式典・祝賀会
07/08 (土)	てだこホール開館10周年記念事業 ハッスルマッスル2017
07/09 (日)	幼稚園PTAからの署名受け取り～保護者説明会
07/10 (月)	政策会議
07/11 (火)	学校訪問
	防連協第1回理事会
07/12 (水)	てだこ教友会来訪
	学校訪問

日付	活動内容
07/13 (木)	第36回沖縄県小中学校司書研究大会(那覇大会)開会式についての依頼
	平成29年度 第40回浦添てだこまつり実行委員会(第2回)
07/14 (金)	学校訪問
07/18 (火)	教職員の服務研修会
	来客
07/19 (水)	事務調整
	来客(オフィス清代表:竹内氏来訪 LGBT教育について)
	来客(西銘議員他2名来訪 認定こども園に関する要請)
07/20 (木)	第2回 教育委員会臨時会
07/21 (金)	第2回 総合教育会議
07/23 (日)	第40回浦添てだこまつり 夜間街頭指導出発式
07/24 (月)	臨時庁議
	来客(対馬丸記念館 防災ビデオと防災マップの紹介)
07/25 (火)	来客(ワールドフェスタ国際マラソン実行委員会の仲村さん来訪)
	平成29年度浦添市中学生海外短期留学生派遣事業出発式
07/27 (木)	第18回教育文化講演会
07/28 (金)	来客(JICA沖縄所長来訪)
	平成29年度沖縄県と市教育長協議会第1回会議
	都市教育長協議会後の情報交換会
07/31 (月)	臨時庁議
	表敬訪問
08/01 (火)	地域型就業意識向上支援事業活動報告
	浦添市・中国泉州市小中学生交流事業教育長レクチャー
08/02 (水)	業務運営会議
	平成29年度泉州市訪問団(小・中学生交流)結団式
	来客(うるま市グッジョブ協議会 赤嶺さん来訪)
08/03 (木)	浦添市バレーボールまつり
08/04 (金)	第5回 教育委員会定例会
	第36回沖縄県小学校司書研究大会
	第3回トロピカル沖縄交流学童軟式野球大会開会式(第18回浦添市長杯争奪学童軟式野球大会)
08/05 (土)	浦添市ボランティア連絡協議会設立30周年記念事業「ボランティア活動推進講演会」
	第20回うらそえボランティアまつりオープニングセレモニー
08/06 (日)	家庭教育フォーラム
08/07 (月)	平成29年度浦添市・中国泉州市小中学生交事業
	政策会議
08/08 (火)	
08/09 (水)	平成29年度浦添市・中国泉州市小中学生交事業
08/10 (木)	
08/11 (金)	
08/12 (土)	放送大学沖縄学習センター主催「学び」のシンポジウム
	当山自治会会第35回納涼まつり
08/13 (日)	浦添グスク・ようどれ探検 出発式
08/15 (火)	来客(沖教祖那覇支部来訪)

日付	活動内容
08/15 (火)	第40回浦添てだこまつり第3回実行委員会
08/16 (水)	来客(高良歯科院長来訪)
08/17 (木)	浦添市中学生海外短期留学生派遣事業解団式 来客(JICAの所長来訪)
08/18 (金)	来客(共催依頼について)
	来客(要請)
	来客(てだこ下議団祭劇団OZE、市内5年生へ招待券贈呈式)
	防連協定期総会
08/20 (日)	平成29年度浦添ゆいゆいキッズシアターミュージカル「Peacefull～君とつなげる虹色～」
08/21 (月)	政策会議
08/22 (火)	教育委員勉強会
	来客(オイストの照喜名さん来訪)
	第8回シラックジャパンプレゼンツ コラソンナイト(パーティ)
08/23 (水)	事務調整
	事業説明
08/24 (木)	浦添市・中国泉州市小中学生交流事業報告会
	事務調整
08/25 (金)	来客(日本ピアノ教育連盟沖縄支部の岩崎氏来訪)
08/27 (日)	第31回西原大綱引き
08/28 (月)	臨時庁議
	来客(ICT教育の件での意見交換)
08/29 (火)	浦添小学校屋内運動場改築工事 安全祈願祭
	事業説明
08/30 (水)	事業説明
	現場視察
	浦添・西原地区飲酒絡み対策連絡会議
08/31 (木)	事業説明
09/01 (金)	第6回 教育委員会定例会
	事業説明
	来客(校長会研修会開催市のあいさつについて)
	NHKからの取材
	事務調整
平成29年度 浦添市中学生海外短期留学生派遣事業帰国報告式	
09/02 (土)	第13回浦添市スポーツ少年団交流祭
	第11回浦添市語やびらしまくとぅば大会
09/07 (木)	校長会
	事業説明
	表敬訪問
09/08 (金)	キャンプキンザー視察
	港川小の給食視察
	事業説明
	事務調整
09/09 (土)	浦添ジュニアスーパー陸上2017

日付	活動内容
09/11 (月)	業務運営会議 表敬訪問
09/12 (火)	事務調整
09/13 (水)	第182回浦添市議会定例会 自分で考えるプロジェクト2017特別フォーラム JICA沖縄国際センターによる浦添市国際交流協会表彰 来客 (沖教組来訪(道徳の教科書について))
09/14 (木)	事務調整
09/15 (金)	第59回那覇地区陸上競技大会 平成29年度国立歴史民俗博物館企画展「URUSHIふしぎ物語-人と漆の12000年史」開会式 会議 事務調整
09/16 (土)	浦添高等学校 第15回キラ星祭 第20回那覇地区PTA研修会
09/17 (日)	第36回浦添市ママさんバレーボールシニア大会 勢理客自治会 敬老会
09/19 (火)	教頭等連絡協議会 来客 (教育環境改善要求) 来客 (スクールガーディアン(学校裏サイトの監視システム)の活動について)
09/20 (水)	拡大庁議
09/21 (木)	第182回浦添市議会定例会(一般質問)
09/22 (金)	
09/24 (日)	浦添市空手道連盟第22回大会 第16回うらそえ青年祭
09/25 (月)	第182回浦添市議会定例会(一般質問)
09/26 (火)	
09/27 (水)	第182回浦添市議会定例会(本会議) 臨時庁議
09/28 (木)	地域力を高めるキャリア教育フォーラム 平成29年浦添・西原地区安全なまちづくり推進協議会 事務調整
09/29 (金)	事務調整
09/30 (土)	又吉栄喜文庫開設記念式典
10/01 (日)	第63回 浦添市自治会対抗陸上競技大会
10/02 (月)	エコアイランド視察(沢岷小学校)
10/03 (火)	学校訪問(浦城小学校) 平成29年度 第46期長期教育研究員「入所式」
10/04 (水)	第182回浦添市議会定例会(本会議)
10/05 (木)	事務調整 学校訪問(仲西小学校) 業務運営会議 来客 (2020年からのプログラミング授業について)
10/06 (金)	教育委員への報告

日付	活動内容
10/06 (金)	防連協第2回理事会
	文化部事務調整
	平成29年度「青少年を健やかに育てる浦添市民総決起大会」(青少年の深夜はいかい防止県民一斉行動) 「暴力団壊滅浦添市民総決起大会」青色回転灯装備車両浦添市出発式及び防犯パトロール浦添地区地域安全運動出発式
10/07 (土)	チャイコフスキー記念国立モスクワ音楽院 日露交歓コンサート2017
	日露交歓コンサート後の懇親会
10/10 (火)	学校訪問(仲西中学校)
	平成30年度公立小中学校教職員人事異動説明会
	第71回浦添市戦没者追悼式
10/11 (水)	第31回九州と市教育長協議会定期総会並びに研究大会
	学校訪問(港川小学校)
10/12 (木)	第31回九州都市教育長協議会定期総会並びに研究大会
10/13 (金)	
	第3回 教育委員会臨時会
10/15 (日)	当山小学校運動会
10/16 (月)	寄付金感謝状贈呈式
	第69回沖縄県民体育大会浦添市代表選手結団式
10/17 (火)	庁議
10/18 (水)	平成29年度沖縄県市町村教育委員会研修会
10/19 (木)	学校訪問(浦添中学校)
	臨時庁議
10/20 (金)	沖縄県都市教育長協議会
10/21 (土)	第31回 仲西中学校吹奏楽部定期演奏会
	NGO金栄会国際倶楽部での講演
10/22 (日)	第10回浦工祭
10/23 (月)	学校訪問(神森中学校)
10/24 (火)	学校訪問(港川中学校)
	決算審査委員会冒頭あいさつ
	沖縄県しまくとぅば普及功労者表彰受賞市長報告 平成29年度第3四半期安全なまちづくり総合対策優秀警察署表彰式
10/25 (水)	学校訪問(前田小学校)
10/26 (木)	学校訪問(牧港小学校)
10/27 (金)	県外出張
10/28 (土)	
10/30 (月)	政策会議
10/31 (火)	学校訪問(浦西中学校)
	評価者面談
11/01 (水)	評価者面談
	学校訪問(内間小学校)
	評価者面談
	事務調整 浦添市バレーボール愛好者のつどい

日付	活動内容
11/02 (木)	評価者面談
11/03 (金)	歴史ロマン街道「尚寧王の道をたどる」
	まなびフェスタ浦添2017～秋～開会式
	第30回ライオンズクラブ国際平和ポスターコンテスト展 浦添市長賞授与式
	2017うらそえYA文芸賞表彰式・平成29年度浦添市立図書館読書講演会
	平成29年度浦添市中学生海外短期留学生派遣事業報告会
	仲西中学校創立70周年記念イベント 夢実現フェスティバル
11/04 (土)	しまくとぅば普及人材養成講座
11/05 (日)	内間小学校運動会
	家庭教育チャリティー講演会
11/06 (月)	評価者面談
11/07 (火)	平成29年度那覇・浦添地区中学校特別支援学級第36回陸上競技大会
	業務運営会議
	第42回浦添市小中学校童話・お話・意見発表大会
11/08 (水)	学校訪問(浦添小学校)
	平成29年度沖縄県文化功労者表彰式
11/09 (木)	第58回沖縄県小・中学校長研究大会那覇大会開会式
	第58回沖縄県小・中学校長研究大会那覇大会教育懇談会
11/10 (金)	第7回 教育委員会定例会
	第58回沖縄県小中学校長研究大会那覇大会閉会式
	団体交渉
11/11 (土)	しまくとぅば普及人材養成講座
	浦添市ハンドボール王国まつり 第42回日本ハンドボールリーグ沖縄大会開会式
11/12 (日)	鏡が丘特別支援学校 文化祭
11/13 (月)	学校訪問(宮城小学校)
11/14 (火)	学校訪問(当山小学校)
11/15 (水)	学校訪問(沢岨小)
11/16 (木)	第4回校長連絡協議会
	事務調整
	市町村教育委員会研究協議会
	臨時庁議
11/17 (金)	市町村教育委員会研究協議会
	平成29年度 税に関する標語・作文表彰式
11/18 (土)	しまくとぅば普及人材養成講座
	港川小学校新校舎落成記念式典 浦添市ボランティア連絡協議会設立30周年記念事業「ボラ連チャリティー芸能祭」
11/20 (月)	イクボス研修
11/21 (火)	平成28・29年度文部科学省道徳教育の抜本的改善・充実にかかる支援事業 研究発表大会
11/22 (水)	学校訪問(神森小学校)
	当山小学校過大規模解消検討委員会
11/23 (木)	単位PTA親睦スポーツ大会開会式
11/24 (金)	事務調整
	第16回うらそえツデーズマーチでだこウォーク協賛企業めぐり

日付	活動内容
11/25 (土)	浦添市文化協会 第36回文化祭 オープニングセレモニー
11/26 (日)	第29回全国家庭婦人バレーボールいそじ大会
11/27 (月)	政策会議
	輝くてだこ市民賞授与式
11/28 (火)	第8回 教育委員会定例会
	第16回うらそえツデーズマーチてだこウォーク協賛企業めぐり
11/29 (水)	業務運営会議
	第16回うらそえツデーズマーチてだこウォーク協賛企業めぐり
	事務調整
	平成29年度浦添市南米移住者子弟研修終了式・送別会
11/30 (木)	新学習指導要領に係る各教科等説明会
12/01 (金)	第183回浦添市議会定例会
	来客 (地域コーディネーター訪問)
	事務調整
12/02 (土)	しまくとぅば普及人材養成講座
	第32回中央公民館まつり
	第64回那覇・浦添地区小学校音楽発表会
	平成29年度浦添市障がい児・者ふれあいクリスマス会
	那覇地区善行児童生徒表彰式
海兵隊主催 フレンドシップ・ホリデー・パーティ	
12/04 (月)	表敬訪問
	事務調整
	叙勲・褒章・大臣表彰等受賞者合同祝賀会並びに年末懇親会
12/05 (火)	事務調整
	来客 (浦添市ボランティア連絡協議会との情報交換)
12/06 (水)	タイ王族サラリー・キティヤカラ妃殿下来訪
	来客 (イオン琉球来訪、教職員の出退勤システムについて)
	来客 (自閉症者親の会まいわーど要望書提出)
12/07 (木)	第183回浦添市議会定例会 (一般質問)
	キャリア教育就労支援発表会
12/08 (金)	第183回浦添市議会定例会 (一般質問)
12/09 (土)	しまくとぅば普及人材養成講座
	第11回九州沖縄地区子ども支援ネットワーク交流学習会
	浦添中学校区サンライズフェスタin2017
12/11 (月)	第183回12月浦添市議会定例会 (一般質問)
	臨時庁議会
12/12 (火)	第183回12月浦添市議会定例会 (一般質問)
12/13 (水)	一般社団法人浦添市医師会 懇親会
12/14 (木)	第183回浦添市議会定例会 (本会議)
12/15 (金)	文部科学大臣表彰報告会
	来客 (当山幼稚園園長の受賞報告)
12/15 (金)	来客 (てだこウォーク小学生歴史ガイド設定会議)
12/16 (土)	しまくとぅば普及人材養成講座

日付	活動内容
12/16 (土)	第63回通常総会・2018年度新年意見交換会
12/17 (日)	平成29年度第14回浦添市御万人すりていクリーン・グリーン・グレイシヤス(CGG)運動
12/18 (月)	てだこウォーク特別協賛企業訪問
	大成ホーム30周年記念式典
12/19 (火)	事務調整
	クバサーヌ御嶽で植樹イベント
12/20 (水)	第183回12月浦添市議会定例会
	「第18回浦添市小中学校美術作品展」表彰式
	市長・副市長日程オープン
12/22 (金)	てだこウォーク特別協賛企業訪問
	第37回「全国中学生人権作文コンテスト」沖縄大会入賞者の表彰伝達式
12/23 (土)	第26回JOCジュニアオリンピックカップハンドボール大会開会式
12/25 (月)	「いかのおすし」脅威事案等注意喚起看板設置式
	来客(オーディフ来訪)
12/26 (火)	教育委員会臨時会
	市長・教育長・教育委員の意見交換会
	教育委員との忘年会
12/27 (水)	来客(当山小学校区自治会来訪 当山小分離新設校についての署名提出)
	県の文化財課訪問
12/28 (木)	臨時庁議
	拡大庁議
	教育総務課忘年会
01/04 (木)	国旗・県旗・市旗・レインボーフラッグ掲揚式
	平成30年 年始式
	拡大庁議
	第9回 教育委員会定例会
01/05 (金)	平成30年浦添市消防出初式
	2018浦添市新年祝賀会
	平成30年(一社)浦添市スポーツ協会新年会
01/06 (土)	しまくとぅば普及人材養成講座
01/07 (日)	平成30年浦添市成人式
01/09 (火)	公益社団法人浦添青年会議所理事長他関係者来訪
	民生委員児童委員新春の集い
01/10 (水)	業務運営会議
	てだこ校友会 寄付金贈呈式
01/11 (木)	平成29年度第5回校長連絡協議会
	平成30年南部地区関係者団体合同新年懇親会
01/12 (金)	来客(大平特別支援学校校長等新年のあいさつ)
01/13 (土)	しまくとぅば普及人材養成講座
01/14 (日)	第三回S-1沖縄しまくとぅば漫談大会
01/15 (月)	政策会議
	浦添市教育委員会表彰選考審査会
01/15 (月)	ボウリング教育長杯
01/16 (火)	庁議

日付	活動内容
01/16 (火)	浦添市てだこホール開館10周年記念パーティー
01/17 (水)	来客（総務省通信事務所 沖縄事務所所長来訪 「安心ネット 冬休み一斉行動について」）
	来客（沖縄タイムス創刊70周年記念企画展「江戸の天才絵師葛飾北斎」にかかる表敬訪問）
01/20 (土)	しまくとぅば普及人材養成講座
	平成29年度 緑の育樹祭
01/21 (日)	浦添市立浦添中学校創立70周年記念式典・祝賀会
01/22 (月)	政策会議
	事務調整
	東京ヤクルトスワローズ浦添協力会役員会
01/23 (火)	事務調整
01/25 (木)	全国学校給食週間における市内小学校での給食会
	株式会社ヤクルト球団チーム運営部部長齋藤充弘氏ほか関係者来訪
01/26 (金)	沖縄県都市教育長協議会第3回会議
	浦添市グッジョブ連携協議会 第2回グローバル育成事業報告会
01/27 (土)	沖縄県立大平特別支援学校 第24回愛汗祭
	しまくとぅば普及人材養成講座
	浦添市ボランティア連絡協議会設立30周年記念式典
	宮城自治会 70周年記念式典・祝賀会
01/28 (日)	浦添城跡発掘現場見学会
	ミュージカル 尚寧王
01/29 (月)	校長面談打ち合わせ
	平成29年度浦添市ICT教育研究実践発表会
01/30 (火)	小中学校長評価者面談
01/31 (水)	平成29年度市町村教育委員会委員・教育長研修会
02/01 (木)	第38回浦添市学校保健研究大会
02/02 (金)	評価者面談
	第2回浦添市学力向上推進委員会
	パシフィックピッチ 日米野球外交写真展 オープニングセレモニー
02/03 (土)	てだこウォーク2018 5kmコース出発式
	しまくとぅば普及人材養成講座
	浦添市てだこホール会館10周年記念事業【第7弾】「てだこのみみぐすい～やさしい音楽会～」
	第17回うらそえツデーマーチ てだこウォーク2018～てだこの都市・浦添 あまくま歩っちゅん浪漫ウォーク～ ウォーカーふれあいパーティー
02/05 (月)	政策会議
02/06 (火)	財政援助団体監査の結果報告
02/07 (水)	第41回(平成30年度)浦添てだこまつり実行委員会
02/08 (木)	情報教育推進委員会
02/09 (金)	第10回 教育委員会定例会
02/10 (土)	第40回沖縄青少年科学作品展
	浦添ニュータウン若草会創立40周年記念式典・祝賀会
02/13 (火)	事務調整
	庁議

日付	活動内容
02/13 (火)	第2回 浦添市情報化推進委員会
02/14 (水)	育英会理事会
02/15 (木)	てだこホール開館10年記念事業「ムーミン谷の夏祭り」
	教育委員との勉強会
	平成29年度第3回市町村教育委員会教育長連絡協議会
02/16 (金)	事務調整
02/17 (土)	第15回浅野浦文化作品展
02/18 (日)	平成29年度浦添市教育委員会表彰式
	浦添市立前田幼稚園・小学校創立30周年記念式典
	浦添市立仲西中学校創立70周年記念式典
02/20 (火)	第4回 教育委員会臨時会
	育英会寄付金贈呈式
	浦添市育英会寄付金贈呈式
02/21 (水)	業務運営会議
	第70回沖展 招待券目録贈呈式
02/22 (木)	浦添市民憲章実践活動作文コンクール表彰式
02/23 (金)	第184回3月浦添市議会定例会
	平成29年度第41回浦添市社会教育研究大会
02/24 (土)	てだこ市民大学 8期生卒業研究発表会
	浦添市民音楽祭2018
	平成29年度浦添市体育功労賞等表彰式及びスポーツ愛好者懇親会
02/26 (月)	第5回 教育委員会臨時会
	事務調整
02/27 (火)	事務調整
	平成29年度 史跡浦添城跡整備委員会
02/28 (水)	当山小学校過大規模解消検討委員会
	平成29年度 新春受賞者祝賀会
03/01 (木)	第184回3月浦添市議会定例会
03/02 (金)	
03/03 (土)	第41回浦添市社会福祉大会
03/05 (月)	第184回3月浦添市議会定例会
03/06 (火)	第184回3月浦添市議会定例会
03/07 (水)	第184回3月浦添市議会定例会
	平成29年度 桑の実商品開発審査会
03/08 (木)	第184回3月浦添市議会定例会
	祝賀会
03/09 (金)	キンザー小学校「千羽鶴奉納プロジェクト前田高地ハクソー・リッジに届けよう」
	浦添市てだこ学園大学院第29回卒業式
	語やびら沖縄語ぬ会玉城弘会長よりうちなあぐち読本贈呈式
	全国小規模保育協議会理事長(内閣府子ども・子育て会議委員)駒崎弘樹氏来訪
03/10 (土)	仲西中学校卒業式
	てだこ市民大学卒業式
	浦添市てだこ市民大学卒業式後の懇親会
03/11 (日)	夢のかけはしリレーマラソン&ウォーク

日付	活動内容
03/12 (月)	大平特別支援学校高等部卒業式
	第12回九州クラブユース(U-13)大会優勝報告のためヴィクサーレスポーツクラブ関係者来訪
03/13 (火)	第11回 教育委員会定例会
03/14 (水)	来客 (上地幸市教授(沖縄大学))
03/15 (木)	第6回 教育委員会臨時会
	アメリジアンスクール卒業式
03/16 (金)	平成30年度定期人事異動報告会
	仲西幼稚園修了式・閉園式
	株式会社アクティブラーニング羽根氏来訪
03/17 (土)	琉球新報新本社ビル落成記念事業 ミュシヤ展
03/20 (火)	当山小学校卒業式
	事務調整
03/21 (水)	第70回「沖展」開会式
03/22 (木)	予算審査特別委員会冒頭でのあいさつ
03/23 (金)	平成29年度 第46期教育研究員等研究成果報告会及び修了式
03/24 (土)	第70回「沖展」合同祝賀会
03/26 (月)	来客 (市内5年生を対象に食農教育の教材を寄贈することについて)
	浦添市防災会議
03/27 (火)	表敬訪問
	浦添商工会議所第54回通常議員総会後の懇親会
03/28 (水)	第184回3月浦添市議会定例会
	3月議会終了後の懇親会
03/29 (木)	第四次浦添市まちづくり生涯学習推進基本計画の策定について(答申)
03/30 (金)	第7回 教育委員会臨時会
	臨時庁議
	拡大庁議
	平成29年度退職辞令交付式

点検・評価を終えて

11回目となる平成30年度「教育委員会点検・評価書」をまとめることができました。今年度は、本市が新教育長制度を施行して一年目を経過したこともあり、その趣旨を生かし「教育委員会の活動」の整理や点検・評価の在り方を見直しました。主な変更としては、教育委員の活動評価を、従来の各活動項目ごとの記述的評価からABCの評価基準を設けた自己評価方式に変更し実施しました。

「教育委員の活動」については、特に教育委員会会議では、会議における審議の活性化や議案の深化を図るため、早期の議案資料の配布を求め事前の資料の読み込みや資料集に努めました。それでも十分でない場合は臨時の学習会やチーム教育委員として自主的に学習の場を設け論点整理に努め、会議に臨みました。また、多くの開催事業に参加し(資料:教育委員の活動状況参照)、多種多様な教育現場に触れ、声を聴き、意見交換に努め、現場の現状を把握し理解するよう努めました。

「教育長への委任事務」については、従来の様式に一部評価項目を追加した内部評価と学識経験者からの意見を踏まえた従来の点検・評価の在り方を踏襲しました。結果は自己評価配点基準による総合評価では14事業の内13事業がA評価であり、1事業がB評価でした。事業全体としては、学識経験者の意見も踏まえ着実に推進されたと思われます。しかし、事業の「効率性」が14事業の内2点評価(0~3点配点)が6事業もあり、一定の課題があることも分かりました。

ところで、点検・評価を終えて思うことは、更なる検証を深め成果を伸ばしつつ、スピード感を持った課題解決の着実な推進を図る一方、教育の本質を見極め、熟慮を重ね時間がかかっても確実に積み上げ育むこと。また、内部評価の「成果と課題、今後の方向性」の説明等と高い専門性や力量に裏打ちされた学識経験者から戴いた貴重な提言や見識を真摯に受け止め、連動させ、最適なプランや戦略を構築すること。さらに、市民の皆様への公開や市議会への報告の在り方、学識経験者との意見交換等も検討し、効果的な教育行政や説明責任の在り方を推進すること等であります。そして、これらの事柄も考慮し、今後もより一層高い理念と実践レベルで最適なビジョンを描き、事業の必要性や優先度、有効性や効率性を確かなものにし、施策の安定性や継続性、組織的で一貫性のある取り組みを推進する必要があります。

終わりに、今回の点検・評価にあたり、学識経験者の栗森 弘政 様、大城 喜江子 様、又吉 繁 様には、大変お忙しい中苦勞もいとわず担当部署や関係者への聞き取り及び現地調査、関係資料等の読み込みなどと、誠心誠意取り組んでいただき衷心より厚く感謝申し上げます。今後とも、本市の教育行政のアドバイザーとして、ご指導、ご鞭撻、ご協力を賜りますようお願い申し上げます、点検・評価を終えてに代えたいと思います。